

宮代町ヤングケアラー実態調査 報告書

令和6年3月

宮代町

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の設計及び回収結果	3
3 アンケートの調査項目	3
4 調査結果をみる上での注意事項	3
II 調査結果	5
1 小学生調査	
1-1 属性	7
(1) 性別	7
(2) 同居家族	7
1-2 普段の学校生活について	8
(1) 学校の欠席頻度	8
(2) 学校の遅刻・早退頻度	8
1-3 お世話について	9
(1) 自身がヤングケアラーにあてはまると思うか	9
(2) お世話を必要としている家族の状況	9
(3) お世話を必要としている家族	10
(4) お世話の内容	10
(5) お世話をしている頻度	11
(6) 平日1日あたりにお世話をする時間	11
(7) 休日1日あたりにお世話をする時間	12
(8) お世話をするようになった時期	12
(9) お世話をする理由	13
(10) お世話を一緒にしている人	13
(11) お世話をしていることでの影響	14
(12) お世話の悩みや不満を話せる相手の有無	14
(13) お世話の悩みや不満を話せる相手	15
(14) 実際にお世話の悩みや不満を話した相手	15
(15) お世話の悩みや不満を話していない理由	16
(16) 相談する方法の希望	16
(17) お世話のことであつたら良いサポート	17

1-4	普段の生活について	18
(1)	健康状態	18
(2)	平日1日あたりに勉強をする時間	18
(3)	学校のことや悩みについて家で会話をするか	19
(4)	一番安心できる居場所	19
(5)	生活満足度	20
(6)	友達から悩みを聞いた経験の有無	20
(7)	お世話について相談をされたらどのような対応をするか	21
2	中学生調査	
2-1	属性	22
(1)	性別	22
(2)	同居家族	22
2-2	普段の学校生活について	23
(1)	学校の欠席頻度	23
(2)	学校の遅刻・早退頻度	23
2-3	お世話について	24
(1)	自身がヤングケアラーにあてはまると思うか	24
(2)	お世話を必要としている家族の状況	24
(3)	お世話を必要としている家族	25
(4)	お世話の内容	25
(5)	お世話をしている頻度	26
(6)	平日1日あたりにお世話をする時間	26
(7)	休日1日あたりにお世話をする時間	27
(8)	お世話をするようになった時期	27
(9)	お世話をする理由	28
(10)	お世話を一緒にしている人	28
(11)	お世話をしていることでの影響	29
(12)	お世話の悩みや不満を話せる相手の有無	29
(13)	お世話の悩みや不満を話せる相手	30
(14)	実際にお世話の悩みや不満を話した相手	30
(15)	お世話の悩みや不満を話していない理由	31
(16)	相談する方法の希望	31
(17)	お世話のことであったら良いサポート	32

2-4	普段の生活について	33
(1)	健康状態	33
(2)	平日1日あたりに勉強をする時間	33
(3)	学校のことや悩みについて家で会話をするか	34
(4)	一番安心できる居場所	34
(5)	生活満足度	35
(6)	友達から悩みを聞いた経験の有無	35
(7)	お世話について相談をされたらどのような対応をするか	36
III	調査結果の比較	37
1	国の調査・県の調査との比較	39
2	ヤングケアラー/非ヤングケアラーの比較	40
IV	資料	49
	自由意見	51
	調査画面	55

I 調査の概要

1 調査の目的

宮代町では、町内におけるヤングケアラーに関する状況を把握し、ヤングケアラーと思われる子どもを早期発見するとともに、支援につなげる仕組みづくりの検討を行うため、町内小学校に通う児童（4～6年生）及び町内中学校に通う生徒（1～3年生）に対して実態調査を実施した。

2 調査の設計及び回収結果

本調査の実施方法は以下のとおりとなる。

① 調査地域	宮代町内全域
② 調査対象	・町内の町立小学校に通う4年生から6年生全員 ・町内の町立中学校に通う1年生から3年生全員
③ 回答数	・小学生：551件（70.9%） ・中学生：622件（90.6%）
④ 母集団	・小学生：777名 ・中学生：686名
⑤ 調査方法	1. 保護者への協力依頼文を配布 2. 調査の実施に先立ち、教員から調査・ヤングケアラーに関して説明 3. 情報端末を用いた Web 上での回答を基本とし、学級時間やホームルーム等、学校時間を活用
⑥ 調査期間	令和5年10月2日（月）～10月20日（金）
⑦ 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

3 アンケートの調査項目

- | | | |
|------------------------|--------------------|-----------------------------|
| ① 性別 | ⑩ お世話を必要としている家族の状況 | ⑮ お世話の悩みや不満を話せる相手の有無 |
| ② 同居家族 | ⑪ お世話を必要としている家族 | ⑯ お世話の悩みや不満を話せる相手 |
| ③ 学校の欠席頻度 | ⑫ お世話をしている頻度 | ⑰ 実際に世話の悩みや不満を話した相手 |
| ④ 学校の遅刻・早退頻度 | ⑬ 平日1日あたりにお世話をする時間 | ⑱ お世話の悩みや不満を話していない理由 |
| ⑤ 自身がヤングケアラーにあてはまると思うか | ⑭ 休日1日あたりにお世話をする時間 | ⑳ 相談する方法の希望 |
| ⑥ お世話を必要としている家族 | ⑮ お世話をしようになった時期 | ㉑ お世話のことであったら良いサポート |
| ⑦ お世話を必要としている家族 | ⑯ お世話をする理由 | ㉒ 健康状態 |
| ⑧ お世話の内容 | ⑰ お世話を一緒にしている人 | ㉓ 平日1日あたりに勉強をする時間 |
| ⑨ お世話をしている頻度 | ⑱ お世話をしていることでの影響 | ㉔ 学校のことや悩みについて家で会話をするか |
| ⑩ 平日1日あたりにお世話をする時間 | | ㉕ 一番安心できる場所 |
| ⑪ 休日1日あたりにお世話をする時間 | | ㉖ 生活満足度 |
| ⑫ お世話をしようになった時期 | | ㉗ 友達から悩みを聞いた経験の有無 |
| ⑬ お世話をする理由 | | ㉘ お世話について相談をされたらどのような対応をするか |

4 調査結果をみる上での注意事項

- ① 回答はn（有効回収数）を基準とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入している。そのため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- ② 集計結果の表やグラフでは、コンピューター入力のため都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合がある。
- ③ 回答がなく、回答比率が0.0%となる選択肢は、単一回答では比率を表示しておらず、複数回答では選択肢と比率を表示していない。

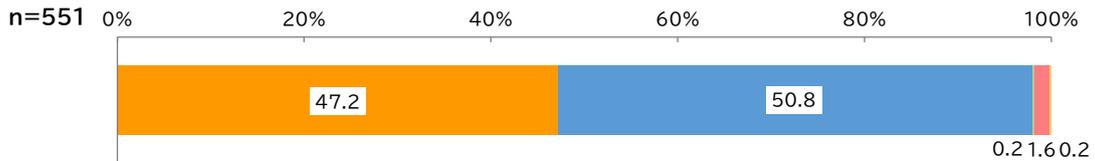
Ⅱ 調査結果

1 小学生調査

1-1 属性

(1) 性別

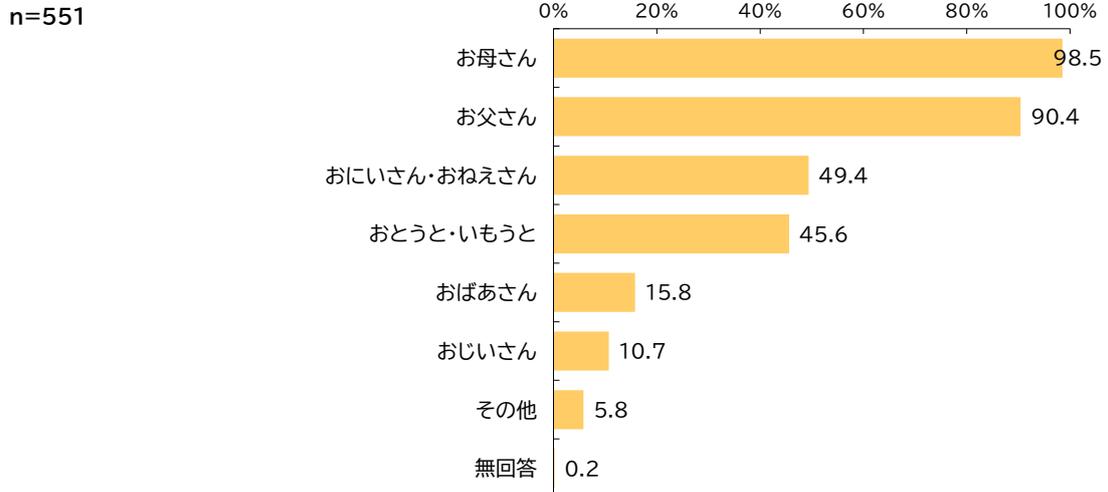
□ Q1. あなたのせいべつを教えてください。[単一回答]



■ 男 ■ 女 ■ その他 ■ 答えたくない ■ 無回答

(2) 同居家族

□ Q2. あなたがいっしょに住んでいるのはだれですか。[複数回答]

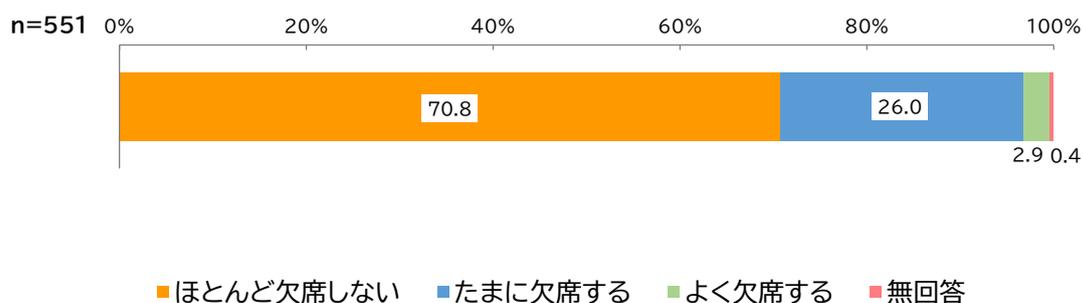


1-2 普段の学校生活について

(1) 学校の欠席頻度

学校の欠席頻度は、「ほとんど欠席しない」が 70.8%となっており、「たまに欠席する」が 26.0%、「よく欠席する」が 2.9%となっている。

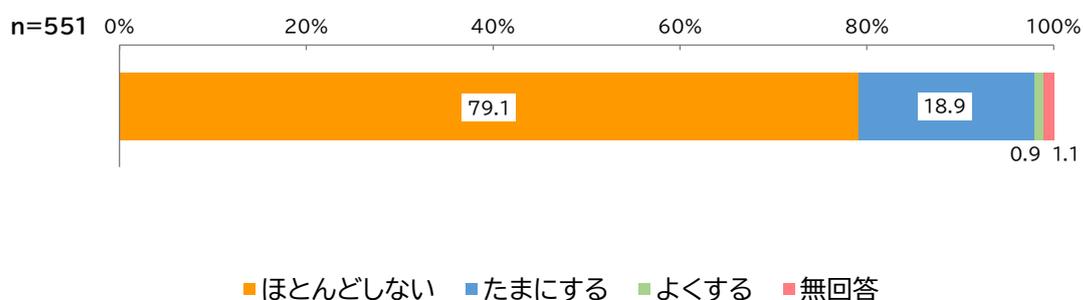
□ Q3-1. あなたは学校を欠席したりすることがありますか。[単一回答]



(2) 学校の遅刻・早退頻度

学校の遅刻・早退頻度は、「ほとんどしない」が 79.1%となっており、「たまにする」が 18.9%、「よくする」が 0.9%となっている。

□ Q3-2. あなたは学校をちこくやそつたいをすることがありますか。[単一回答]

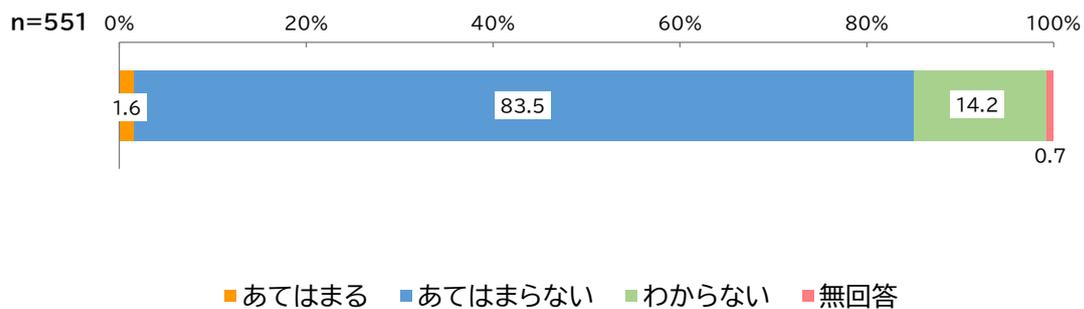


1-3 お世話について

(1) 自身がヤングケアラーにあてはまると思うか

自身がヤングケアラーにあてはまると思うかは、「あてはまらない」が 83.5%となっており、「わからない」が 14.2%、「あてはまる」が 1.6%となっている。

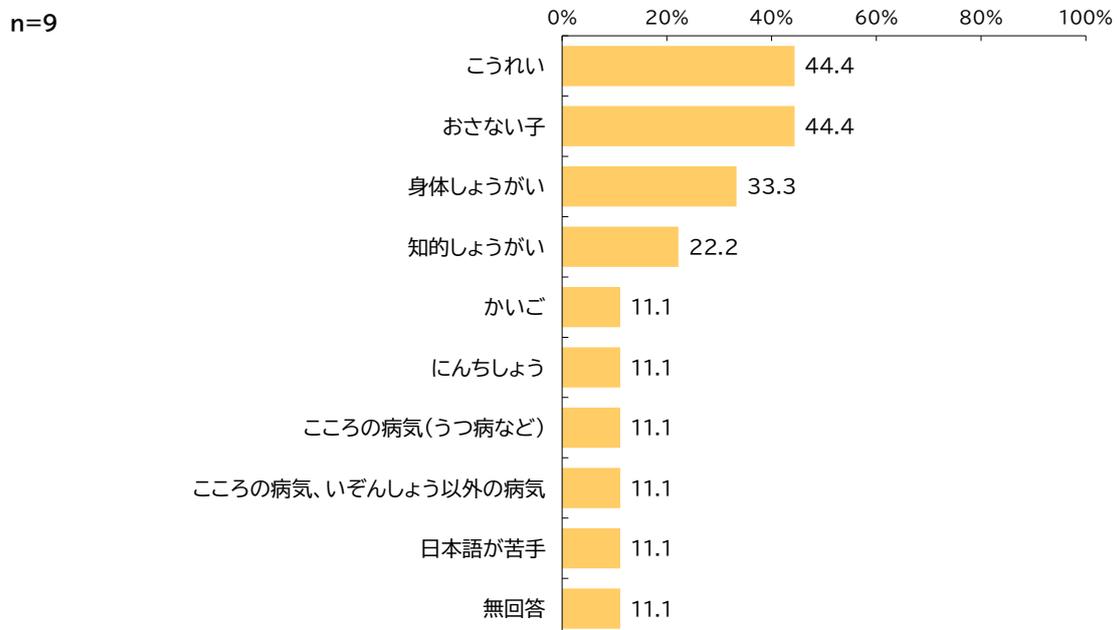
□ Q4. あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。[単一回答]



(2) お世話を必要としている家族の状況

お世話を必要としている家族の状況は、「こうれい」・「おさない子」が 44.4%となっており、「身体しょうがい」が 33.3%、「知的しょうがい」が 22.2%となっている。

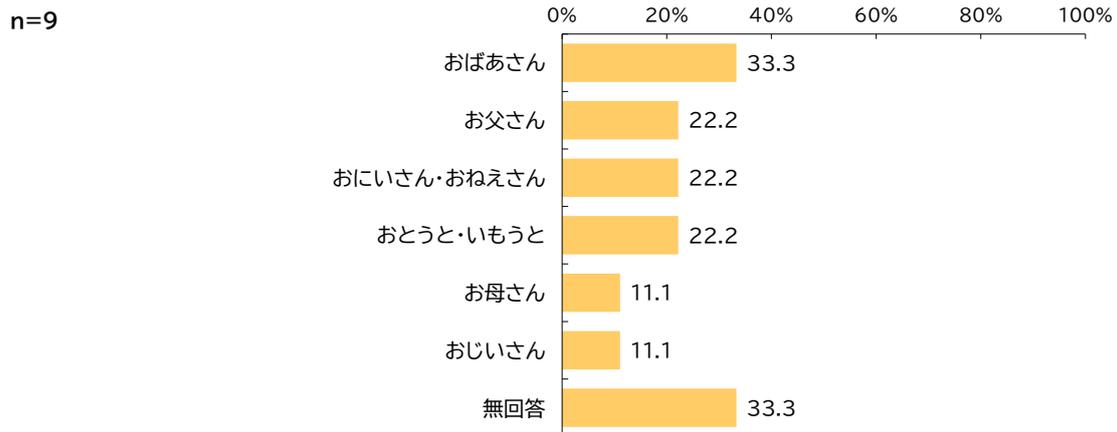
□ Q5-1. お世話を必要としている人のじょうきょうを教えてください。[複数回答]



(3) お世話を必要としている家族

お世話を必要としている家族は、「おばあさん」が33.3%となっており、「お父さん」・「おにいさん・おねえさん」・「おとうと・いもうと」が22.2%、「お母さん」・「おじいさん」が11.1%となっている。

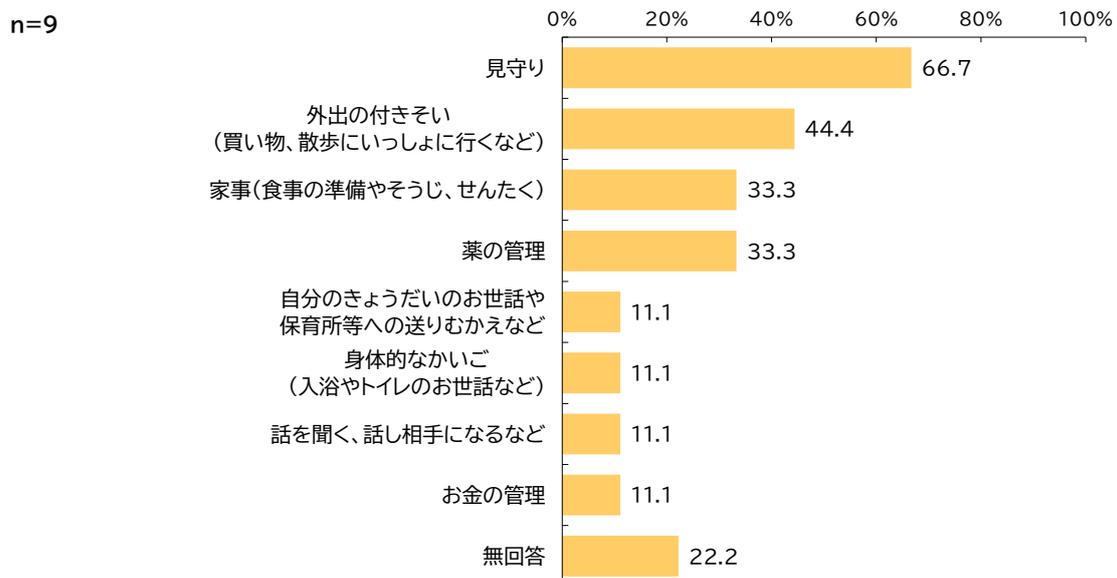
□ Q5-2. お世話を必要としている人について教えてください。[複数回答]



(4) お世話の内容

お世話の内容は、「見守り」が66.7%となっており、「外出の付きそい」が44.4%、「家事」・「薬の管理」が33.3%となっている。

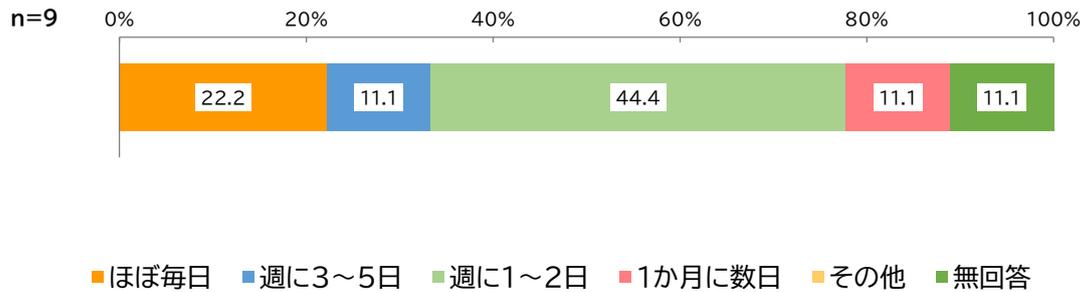
□ Q6. あなたが行っているお世話のないようを教えてください。[複数回答]



(5) お世話をしている頻度

お世話をしている頻度は、「週に1～2日」が44.4%となっており、「ほぼ毎日」が22.2%、「週に3～5日」・「1か月に数日」が11.1%となっている。

□ Q7. あなたはどのくらいお世話をしていますか。[単一回答]



(6) 平日1日あたりにお世話をする時間

平日1日あたりにお世話をする時間は、「1時間未満」が66.7%となっており、「1時間以上2時間未満」・「4時間以上6時間未満」が11.1%となっている。

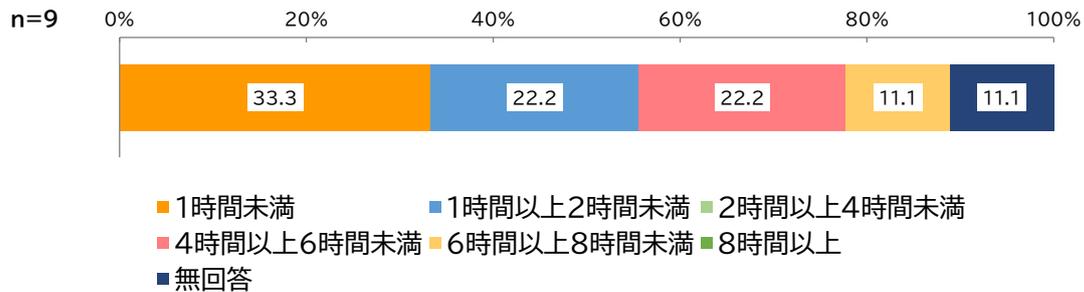
□ Q8-1. あなたは学校のある平日にお世話を何時間していますか。[単一回答]



(7) 休日1日あたりにお世話をする時間

休日1日あたりにお世話をする時間は、「1時間未満」が33.3%、「1時間以上2時間未満」・「4時間以上6時間未満」が22.2%、「6時間以上8時間未満」が11.1%となっている。

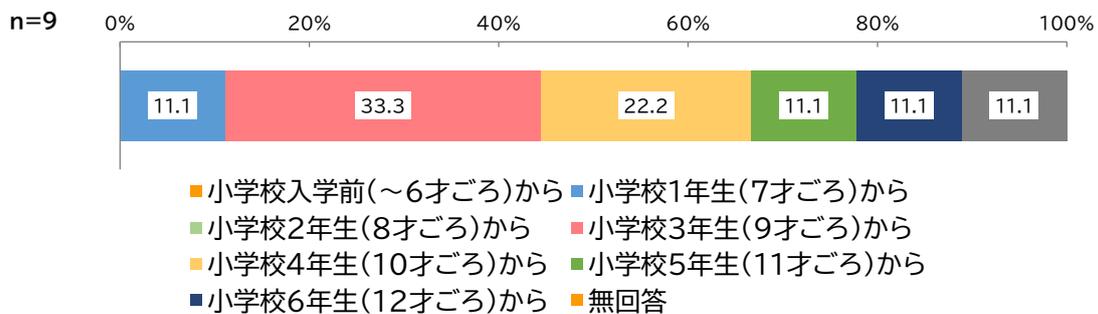
□ Q8-2. あなたが休日にお世話をしている時間は1日何時間くらいですか。[単一回答]



(8) お世話をするようになった時期

お世話をするようになった時期は、「小学校3年生（9才ごろ）から」が33.3%となっており、「小学校4年生（10才ごろ）から」が22.2%、「小学1年生（7才ごろ）から」・「小学5年生（11才ごろ）から」・「小学6年生（12才ごろ）から」が11.1%となっている。

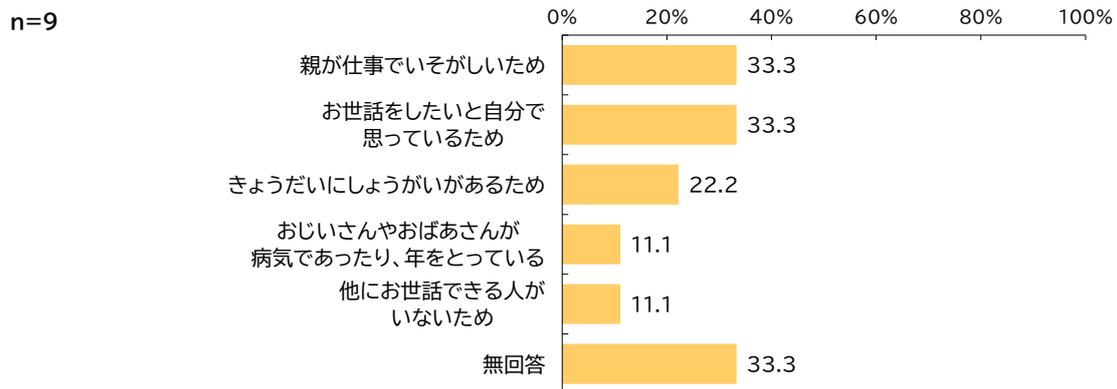
□ Q9. あなたがお世話をするようになったのは、いつごろからですか。[単一回答]



(9) お世話をする理由

お世話をする理由は、「親が仕事でいそがしいため」・「お世話をしたいと自分で思っているため」が 33.3%となっており、「きょうだいにしょうがいがあるため」が 22.2%、「おじいさんやおばあさんが病気であったり、年をとっている」・「他にお世話できる人がいないため」が 11.1%となっている。

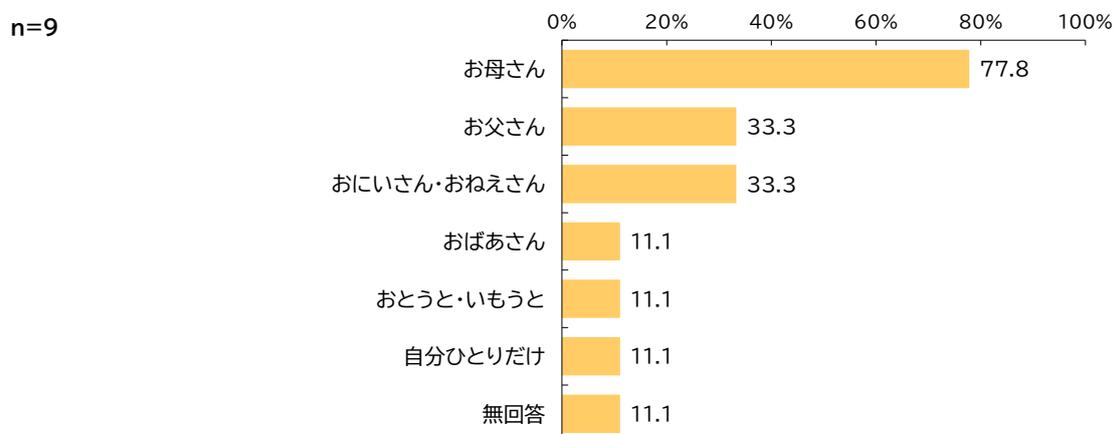
□ Q10. あなたがお世話をする理由は何ですか。[複数回答]



(10) お世話を一緒にしている人

お世話を一緒にしている人は、「お母さん」が 77.8%となっており、「お父さん」・「おにいさん・おねえさん」が 33.3%、「おばあさん」・「おとうと・いもうと」・「自分ひとりだけ」が 11.1%となっている。

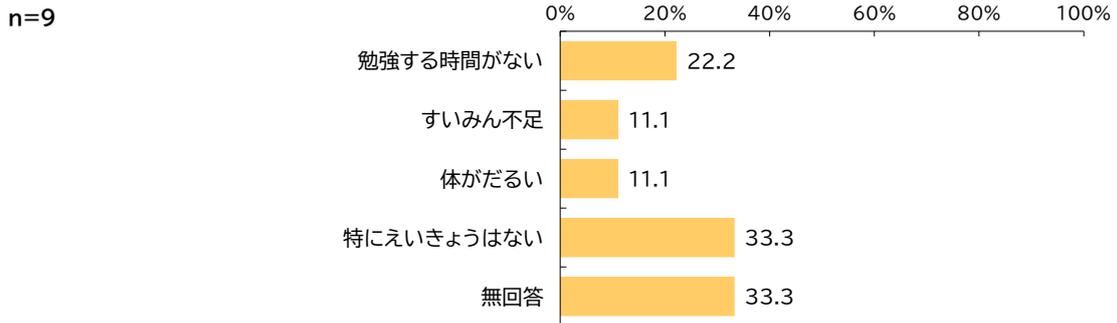
□ Q11. お世話をいっしょにしている人はだれですか。[複数回答]



(11) お世話をしていることでの影響

お世話をしていることでの影響は、「勉強する時間がない」が 22.2%となっており、「すいみん不足」・「体がだるい」が 11.1%となっている。一方で、「特にえいきょうはない」が 33.3%となっている。

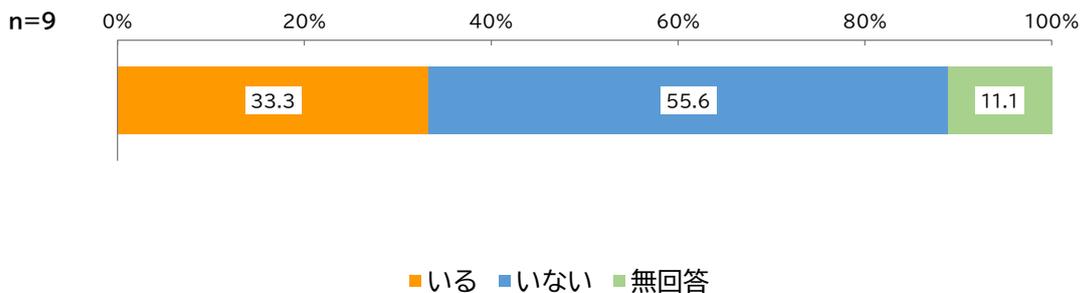
□ Q12. お世話をしている結果、自分の生活にどのようなえいきょうが出ていると思いますか。[複数回答]



(12) お世話の悩みや不満を話せる相手の有無

お世話の悩みや不満を話せる相手の有無は、「いない」が 55.6%となっており、「いる」が 33.3%となっている。

□ Q13. お世話のなやみや不満を話せる人はいますか。[単一回答]

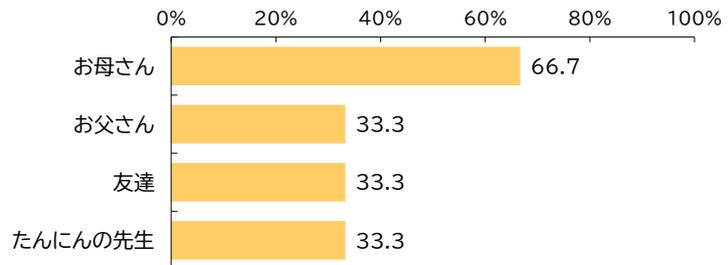


(13) お世話の悩みや不満を話せる相手

お世話の悩みや不満を話せる相手は、「お母さん」が 66.7%となっており、「お父さん」・「友達」・「たんにんの先生」が 33.3%となっている。

□ Q14-1. その人はだれですか。[複数回答]

n=3

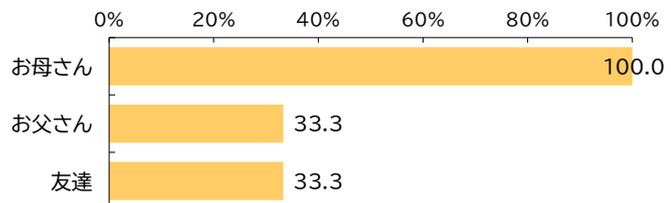


(14) 実際にお世話の悩みや不満を話した相手

実際にお世話の悩みや不満を話した相手は、「お母さん」が 100.0%となっており、「お父さん」・「友達」が 33.3%となっている。

□ Q14-2. 実際にだれに相談しましたか。[複数回答]

n=3

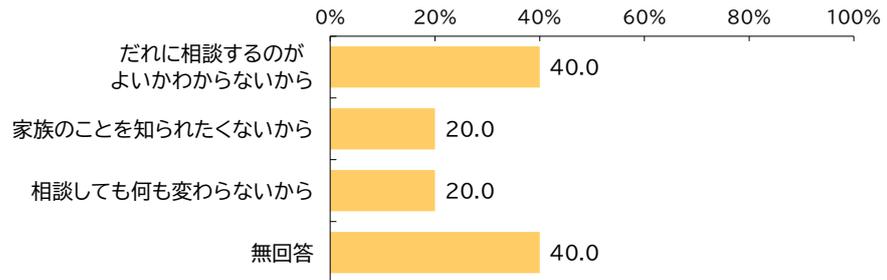


(15) お世話の悩みや不満を話していない理由

お世話の悩みや不満を話していない理由は、「だれに相談するのがよいかわからないから」が40.0%となっており、「家族のことを知られたくないから」・「相談しても何も変わらないから」が20.0%となっている。

□ Q15. 相談していない理由を教えてください。[複数回答]

n=5

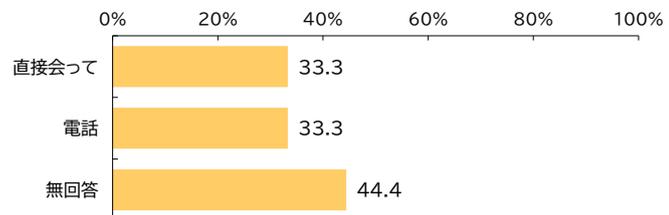


(16) 相談する方法の希望

相談する方法の希望は、「直接会って」・「電話」が33.3%となっている。

□ Q16. どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。[複数回答]

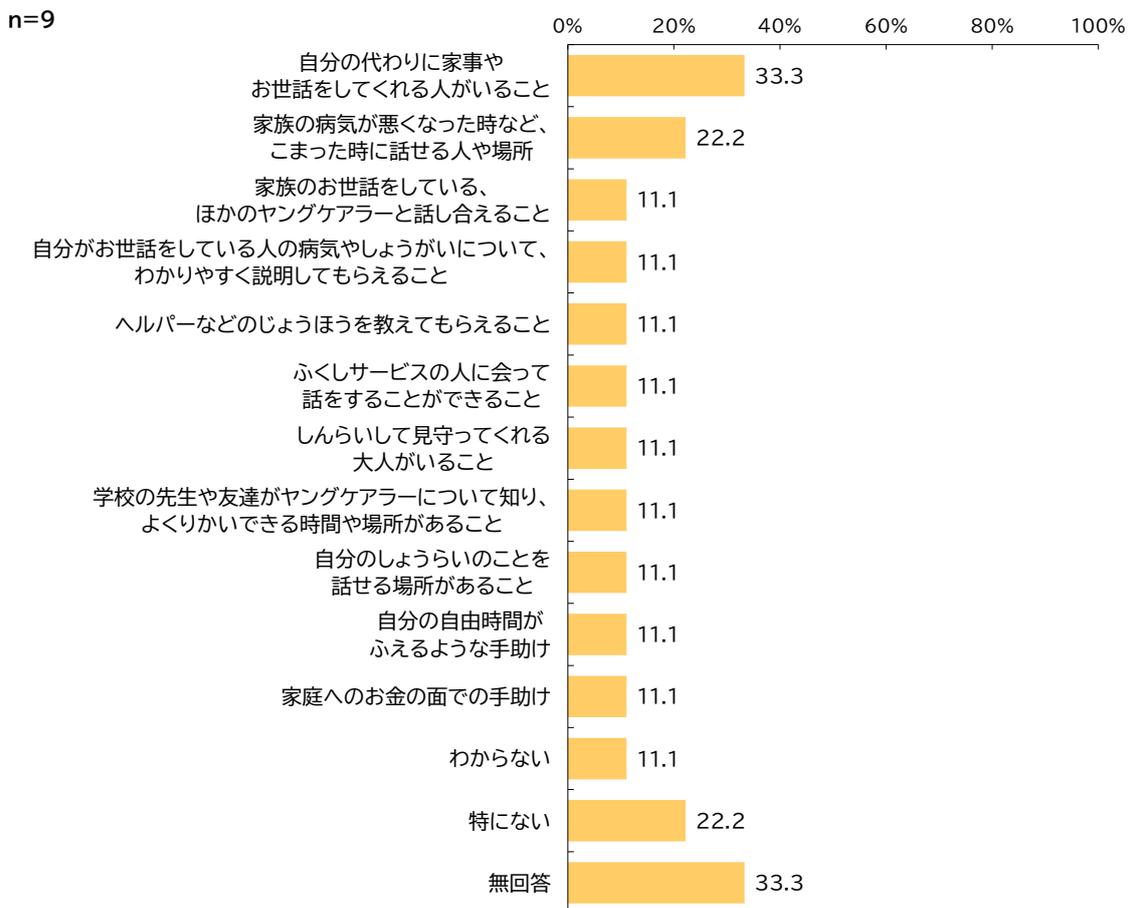
n=9



(17) お世話のことであったら良いサポート

お世話のことであったら良いサポートは、「自分の代わりに家事やお世話をしてくれる人がいること」が33.3%、「家族の病気が悪くなった時など、こまった時に話せる人や場所」が22.2%、「家族のお世話をしている、ほかのヤングケアラーと話し合えること」・「自分がお世話をしている人の病気やしょうがいについて、わかりやすく説明してもらえること」・「ヘルパーなどのじょうほうを覚えてもらえること」などが11.1%となっている。

□ Q17. お世話のことであったらいいと思うサポートは何ですか。[複数回答]

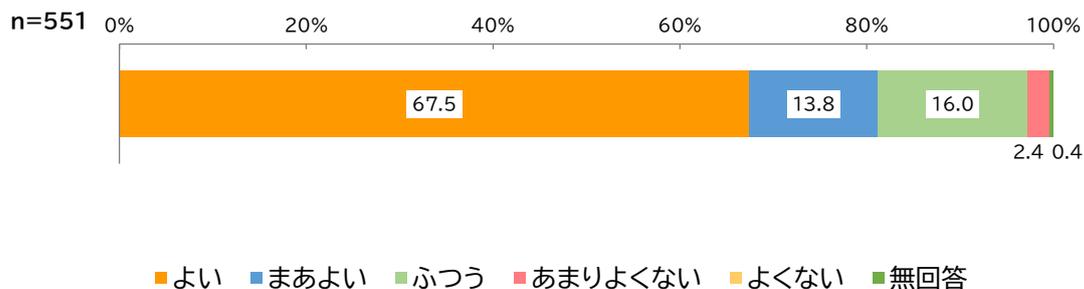


1-4 普段の生活について

(1) 健康状態

健康状態は、「よい」が 67.5%となっており、「ふつう」が 16.0%、「まあよい」が 13.8%となっている。

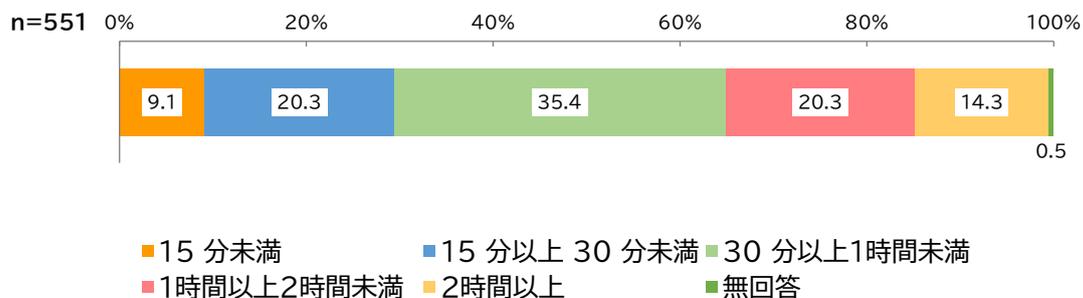
□ Q18. あなたの健康じょうたいについて教えてください。[単一回答]



(2) 平日1日あたりに勉強をする時間

平日1日あたりに勉強をする時間は、「30分以上 1時間未満」が 35.4%となっており、「15分以上 30分未満」・「1時間以上 2時間未満」が 20.3%、「2時間以上」が 14.3%となっている。

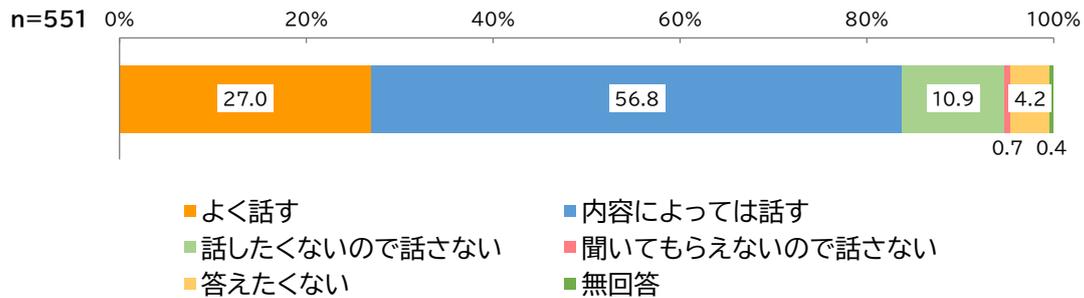
□ Q19. あなたは学校のある平日に、1日にどれぐらい勉強をしますか。[単一回答]



(3) 学校のことや悩みについて家で会話をするか

学校のことや悩みについて家で会話をするかは、「内容によっては話す」が 56.8%となっており、「よく話す」が 27.0%、「話したくないので話さない」が 10.9%となっている。

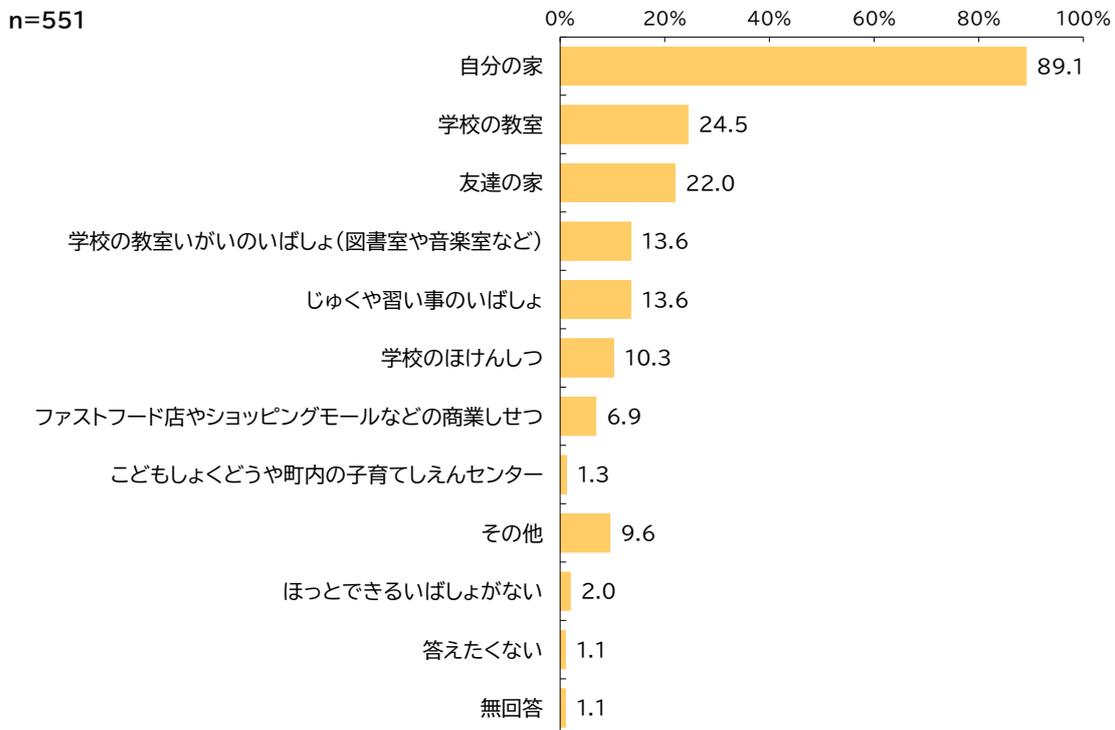
□ Q20. あなたは学校のこと(学校でのできごとや生活など)やなやみについて家で話しますか。[単一回答]



(4) 一番安心できる居場所

一番安心できる居場所は、「自分の家」が 89.1%となっており、「学校の教室」が 24.5%、「友達の家」が 22.0%となっている。

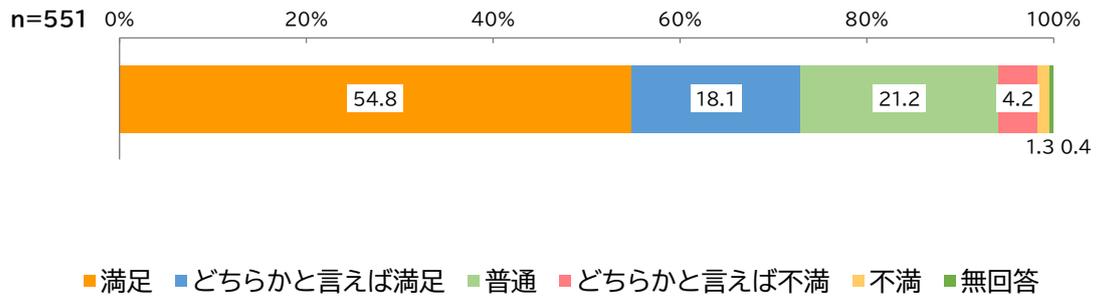
□ Q21. あなたが一番ほっとできるいばしょはどこですか。[複数回答]



(5) 生活満足度

生活満足度は、「満足」が54.8%となっており、「普通」が21.2%、「どちらかと言えば満足」が18.1%となっている。

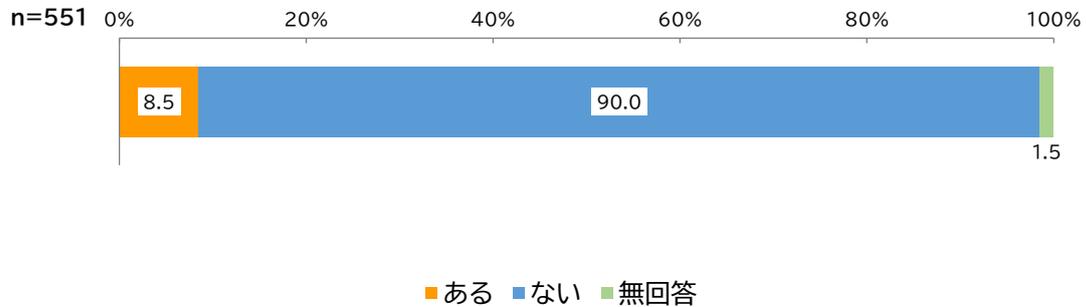
□ Q22. あなたは、今の生活に満足していますか。[単一回答]



(6) 友達から悩みを聞いた経験の有無

友達から悩みを聞いた経験の有無は、「ない」が90.0%となっており、「ある」が8.5%となっている。

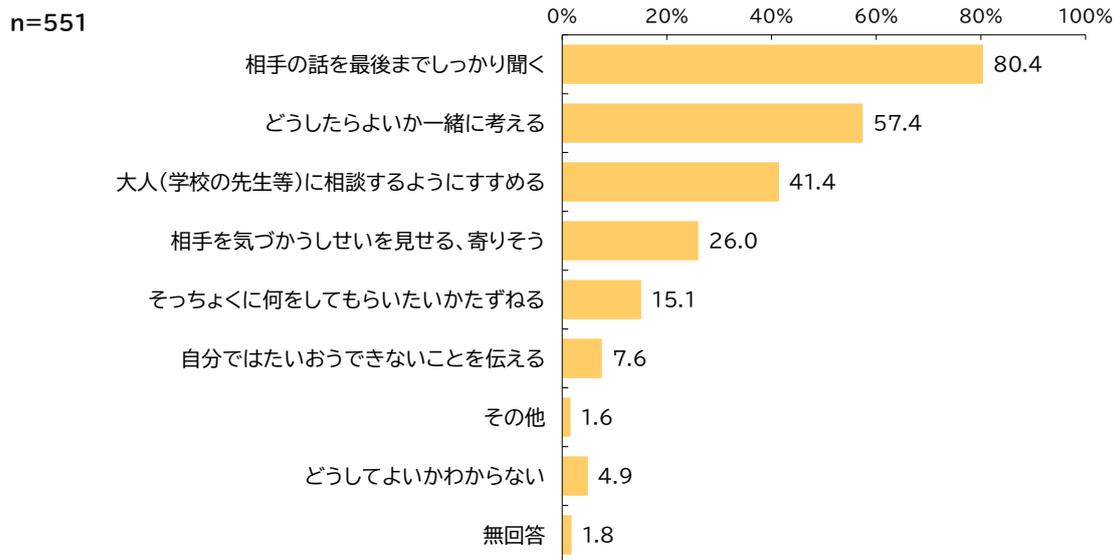
□ Q23-1. あなたは、友達などから、お世話についてのなやみを聞いたことはありますか。[単一回答]



(7) お世話について相談をされたらどのような対応をするか

お世話について相談をされたらどのような対応をするかは、「相手の話を最後までしっかり聞く」が 80.4%となっており、「どうしたらよいか一緒に考える」が 57.4%、「大人（学校の先生等）に相談するようにすすめる」が 41.4%となっている。

□ Q23-3. あなたの周りの人がお世話についてのなやみをあなたに話をしてきたら、あなたはどのような対応をしたいと思いますか。[複数回答]

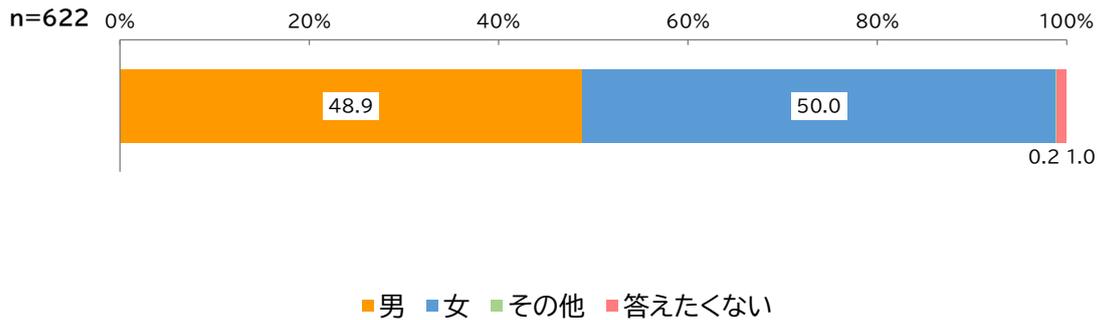


2 中学生調査

2-1 属性

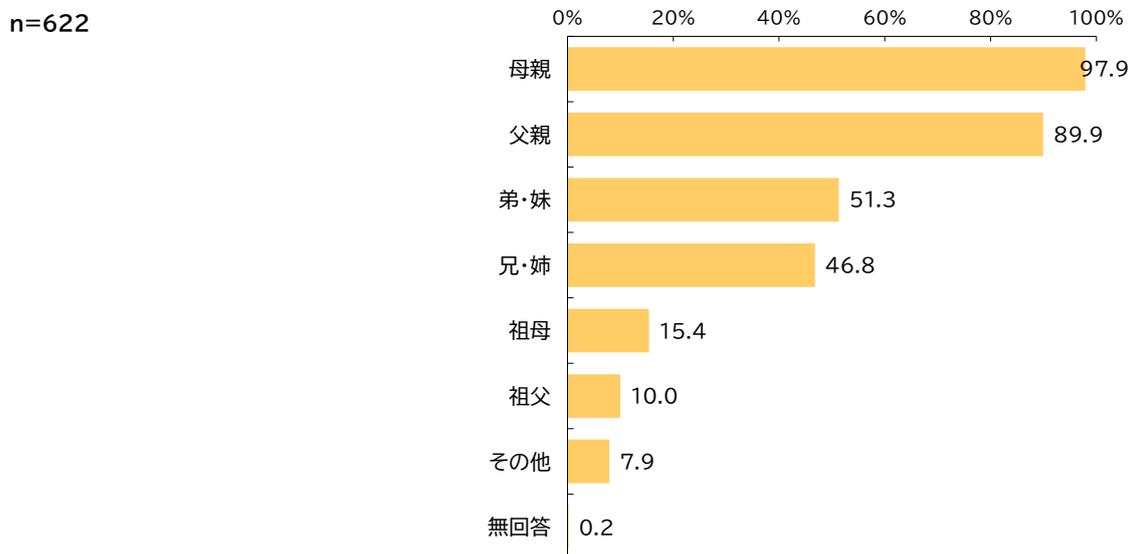
(1) 性別

□ Q1. あなたの性別を教えてください。[単一回答]



(2) 同居家族

□ Q2. 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。[複数回答]

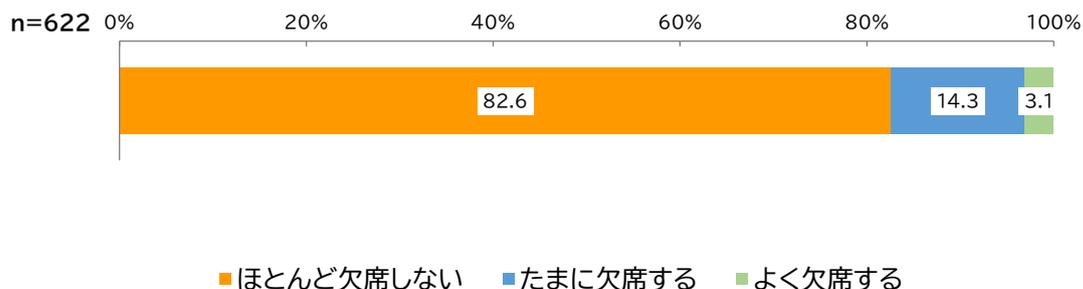


2-2 普段の学校生活について

(1) 学校の欠席頻度

学校の欠席頻度は、「ほとんど欠席しない」が82.6%となっており、「たまに欠席する」が14.3%、「よく欠席する」が3.1%となっている。

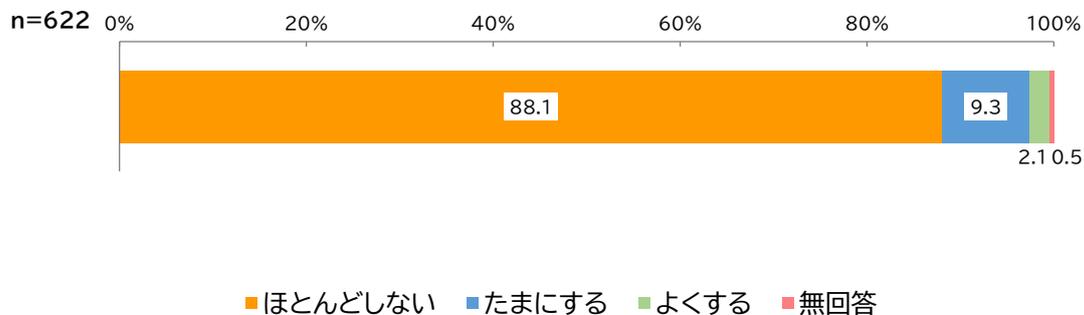
□ Q3-1. あなたは学校を欠席することがありますか。[単一回答]



(2) 学校の遅刻・早退頻度

学校の遅刻・早退頻度は、「ほとんどしない」が88.1%となっており、「たまにする」が9.3%、「よくする」が2.1%となっている。

□ Q3-2. あなたは学校を遅刻や早退をすることがありますか。[単一回答]

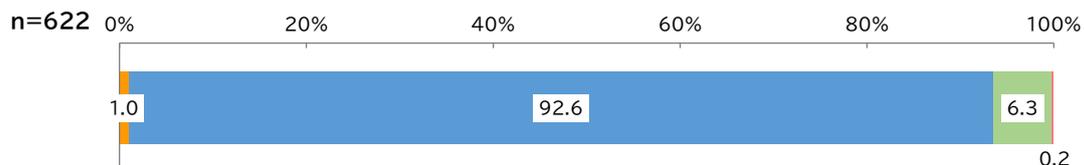


2-3 お世話について

(1) 自身がヤングケアラーにあてはまると思うか

自身がヤングケアラーにあてはまると思うかは、「あてはまらない」が 92.6%となっており、「わからない」が 6.3%、「あてはまる」が 1.0%となっている。

□ Q4. あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。[単一回答]

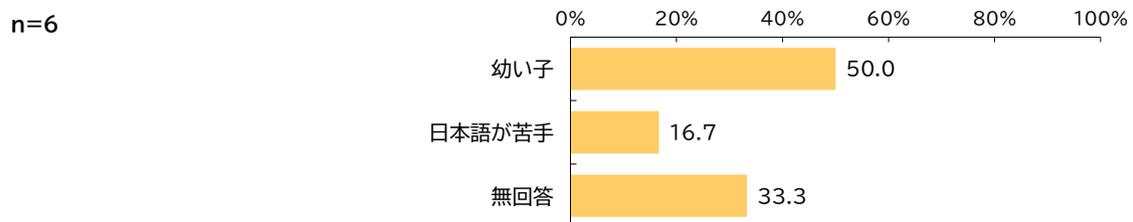


■ あてはまる ■ あてはまらない ■ わからない ■ 無回答

(2) お世話を必要としている家族の状況

お世話を必要としている家族の状況は、「幼い子」が 50.0%となっており、「日本語が苦手」が 16.7%となっている。

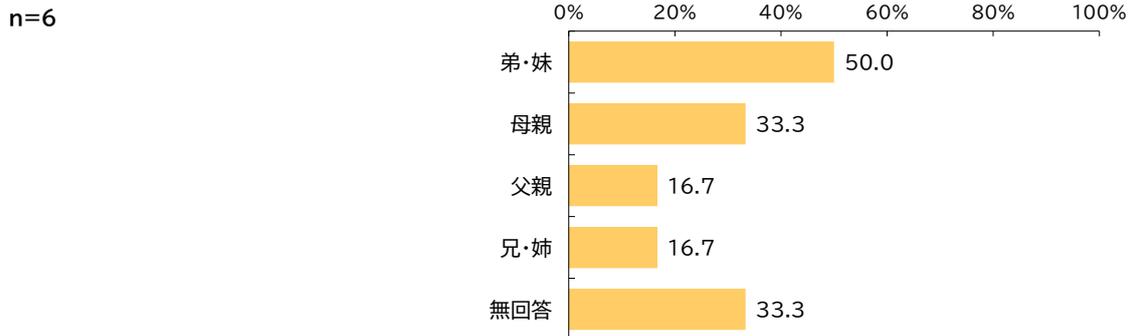
□ Q5-1. お世話を必要としている方の状況を教えてください。[複数回答]



(3) お世話を必要としている家族

お世話を必要としている家族は、「弟・妹」が 50.0%となっており、「母親」が 33.3%、「父親」・「兄・姉」が 16.7%となっている。

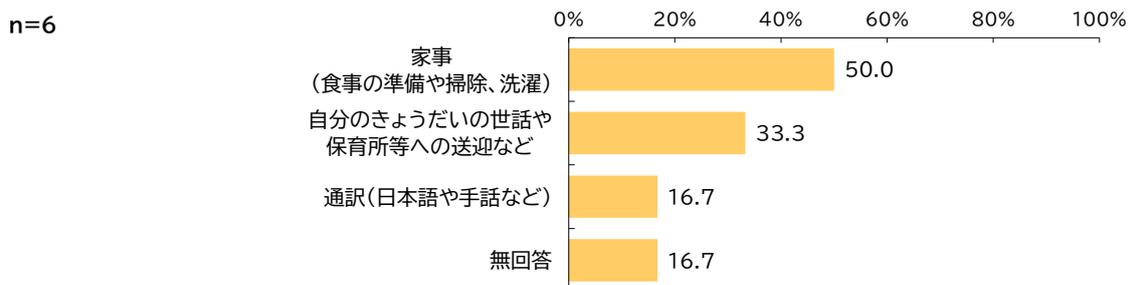
□ Q5-2. お世話を必要としている人について教えてください。[複数回答]



(4) お世話の内容

お世話の内容は、「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が 50.0%となっており、「自分のきょうだいの世話や保育所等への送迎など」が 33.3%、「通訳（日本語や手話など）」が 16.7%となっている。

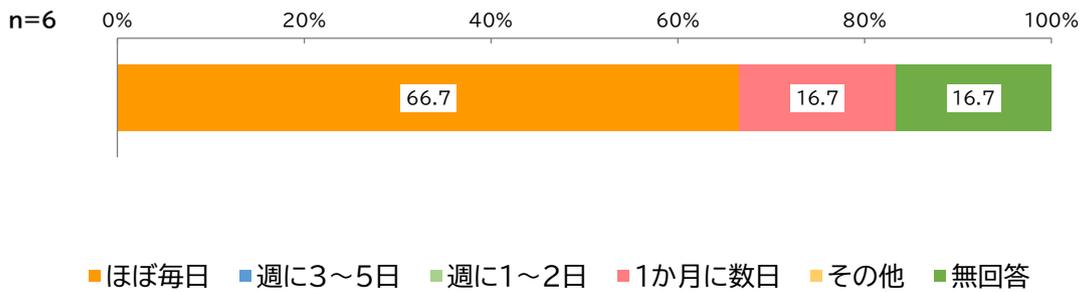
□ Q6. あなたが行っているお世話の内容を教えてください。[複数回答]



(5) お世話をしている頻度

お世話をしている頻度は、「ほぼ毎日」が 66.7%となっており、「1か月に数日」が 16.7%となっている。

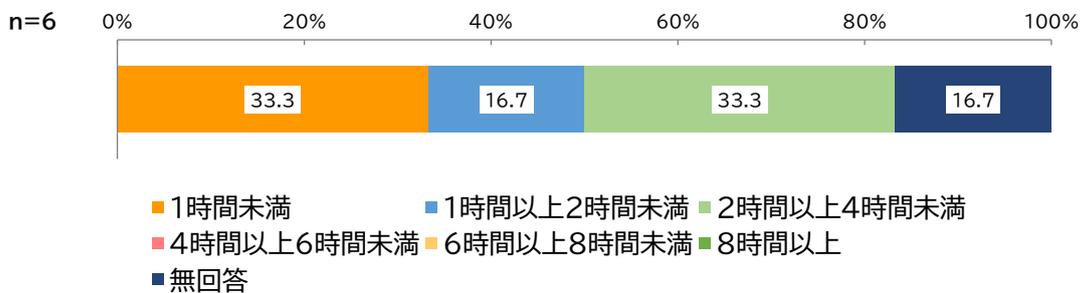
□ Q7. あなたがお世話をしている頻度を教えてください。[単一回答]



(6) 平日1日あたりにお世話をする時間

平日1日あたりにお世話をする時間は、「1時間未満」・「2時間以上4時間未満」が 33.3%となっており、「1時間以上2時間未満」が 16.7%となっている。

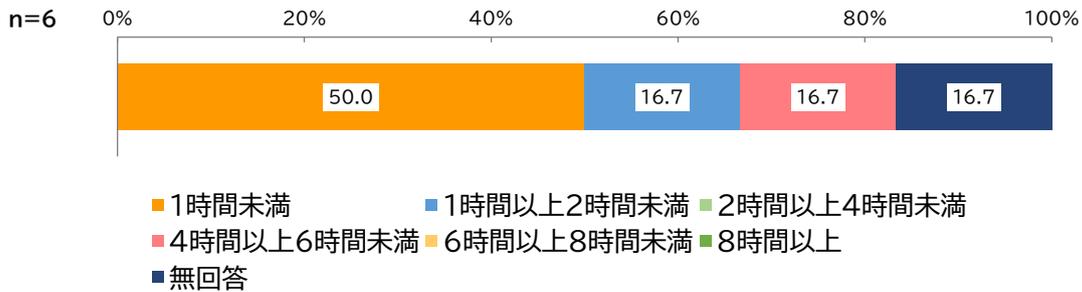
□ Q8-1. あなたが学校のある平日にお世話をしている時間は1日何時間くらいですか。[単一回答]



(7) 休日1日あたりにお世話をする時間

休日1日あたりにお世話をする時間は、「1時間未満」が50.0%となっており、「1時間以上2時間未満」・「4時間以上6時間未満」が16.7%となっている。

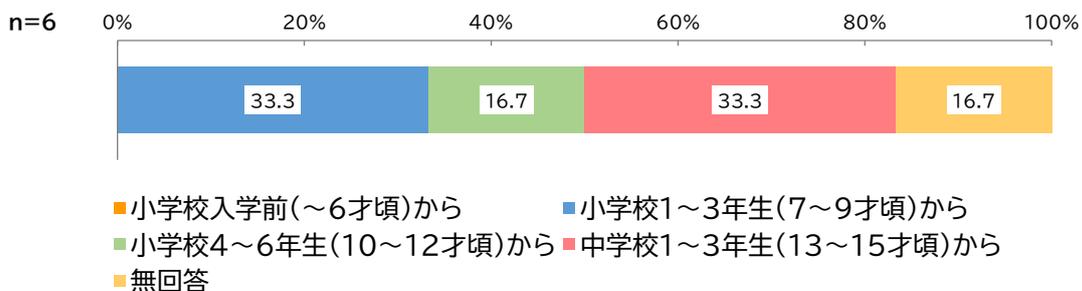
□ Q8-2. あなたが休日にお世話をしている時間は1日何時間くらいですか。[単一回答]



(8) お世話をするようになった時期

お世話をするようになった時期は、「小学校1～3年生(7～9才頃)から」・「中学校1～3年生(13～15才頃)から」が33.3%となっており、「小学校4～6年生(10～12才頃)から」が16.7%となっている。

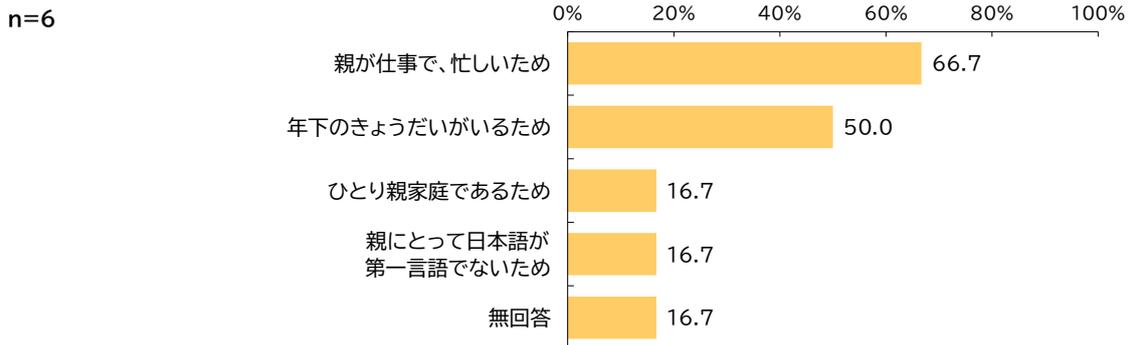
□ Q9. あなたがお世話をするようになったのは、いつ頃からですか。[単一回答]



(9) お世話をする理由

お世話をする理由は、「親が仕事で、忙しいため」が 66.7%となっており、「年下のきょうだいがいるため」が 50.0%、「ひとり親家庭であるため」・「親にとって日本語が第一言語でないため」が 16.7%となっている。

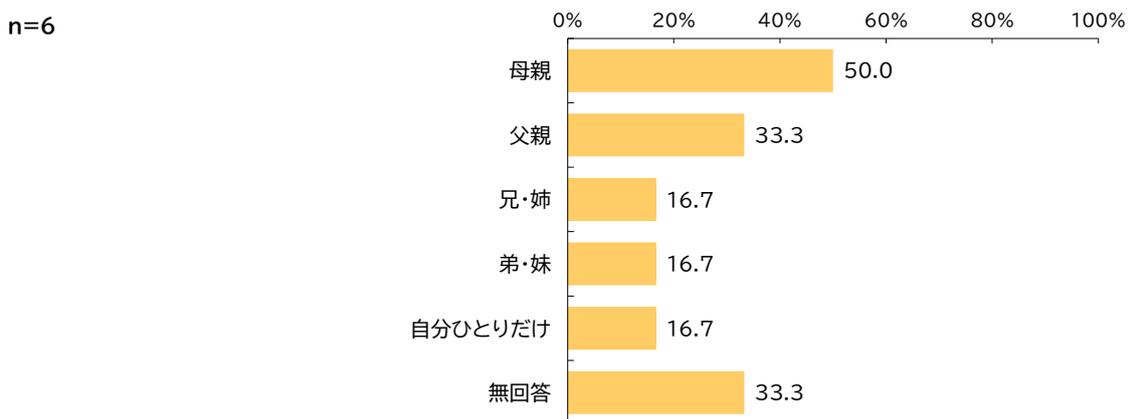
□ Q10. あなたがお世話をする理由は何ですか。[複数回答]



(10) お世話を一緒にしている人

お世話を一緒にしている人は、「母親」が 50.0%となっており、「父親」が 33.3%、「兄・姉」・「弟・妹」・「自分ひとりだけ」が 16.7%となっている。

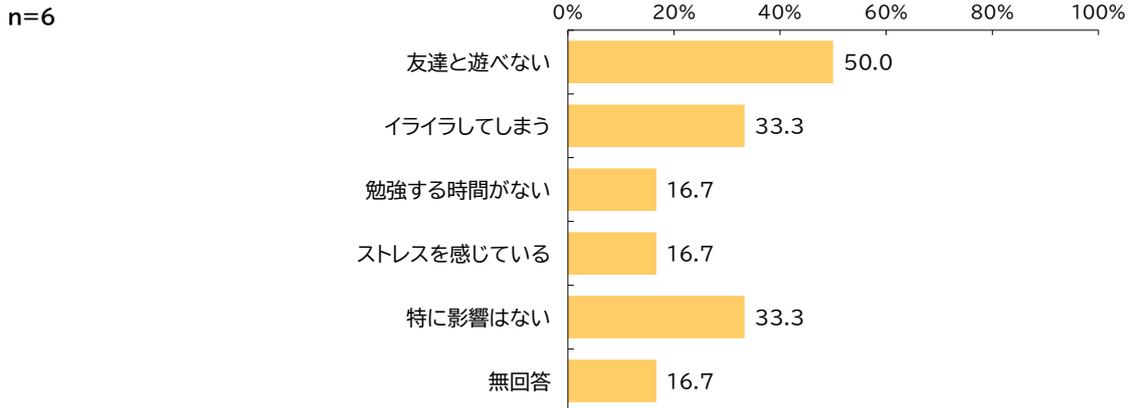
□ Q11. お世話を一緒にしている人は誰ですか。[複数回答]



(11) お世話をしていることでの影響

お世話をしていることでの影響は、「友達と遊べない」が 50.0%となっており、「イライラしてしまう」が 33.3%、「勉強する時間がない」・「ストレスを感じている」が 16.7%となっている。一方で、「特に影響はない」が 33.3%となっている。

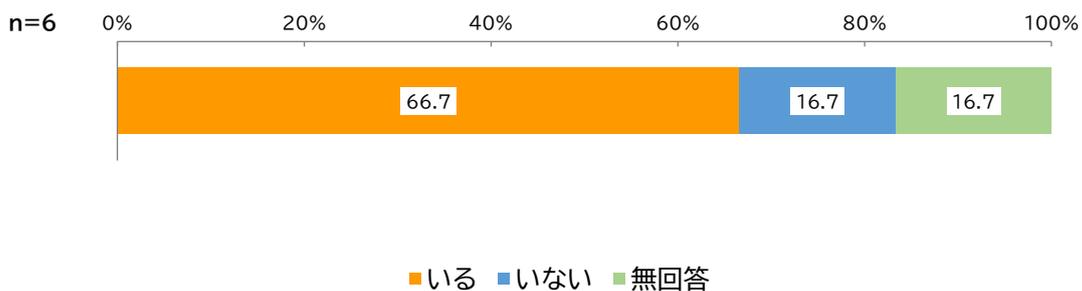
□ Q12. お世話をしている結果、自分の生活にどのような影響が出ていると思いますか。[複数回答]



(12) お世話の悩みや不満を話せる相手の有無

お世話の悩みや不満を話せる相手の有無は、「いる」が 66.7%となっており、「いない」が 16.7%となっている。

□ Q13. お世話の悩みや困りごとについて相談に乗ってくれたり話を聞いてくれる人がいますか。[単一回答]

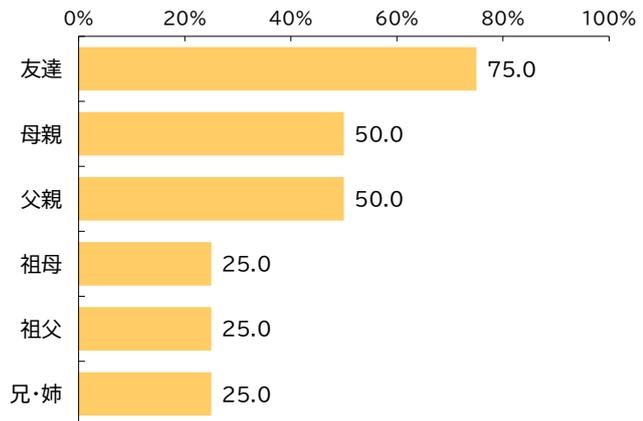


(13) お世話の悩みや不満を話せる相手

お世話の悩みや不満を話せる相手は、「友達」が 75.0%となっており、「母親」・「父親」が 50.0%、「祖母」・「祖父」・「兄・姉」が 25.0%となっている。

□ Q14-1. その人はどなたですか。[複数回答]

n=4

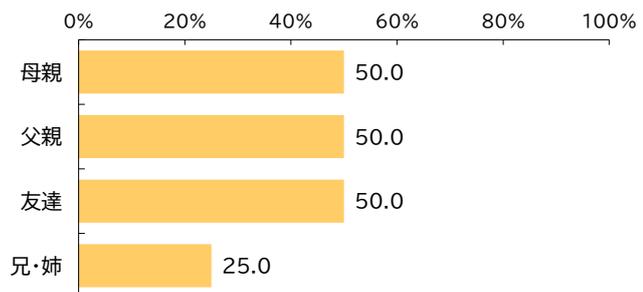


(14) 実際にお世話の悩みや不満を話した相手

実際にお世話の悩みや不満を話した相手は、「母親」・「父親」・「友達」が 50.0%となっており、「兄・姉」が 25.0%となっている。

□ Q14-2. 実際にどなたに相談しましたか。[複数回答]

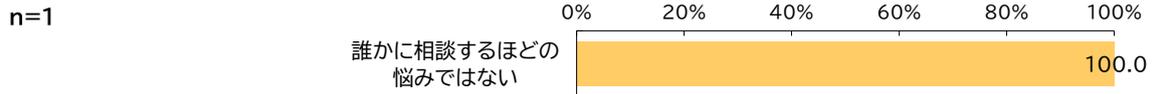
n=4



(15) お世話の悩みや不満を話していない理由

お世話の悩みや不満を話していない理由は、「誰かに相談するほどの悩みではない」が100.0%となっている。

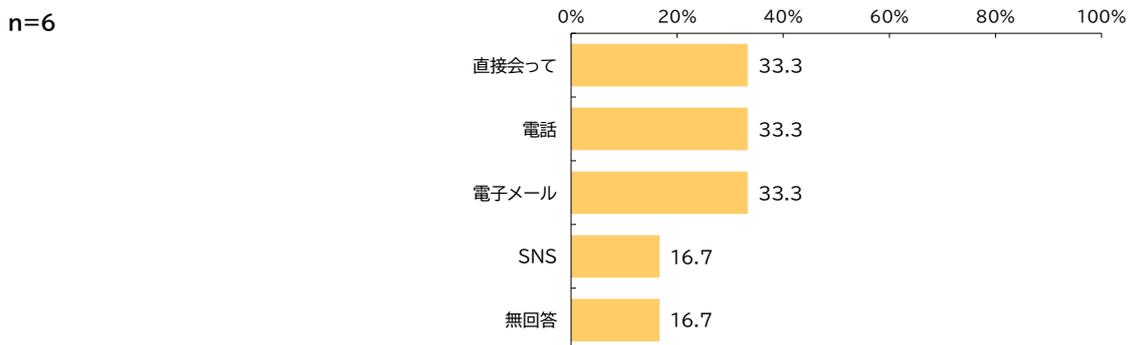
□ Q15. 相談していない理由を教えてください。[複数回答]



(16) 相談する方法の希望

相談する方法の希望は、「直接会って」・「電話」・「電子メール」が33.3%となっており、「SNS」が16.7%となっている。

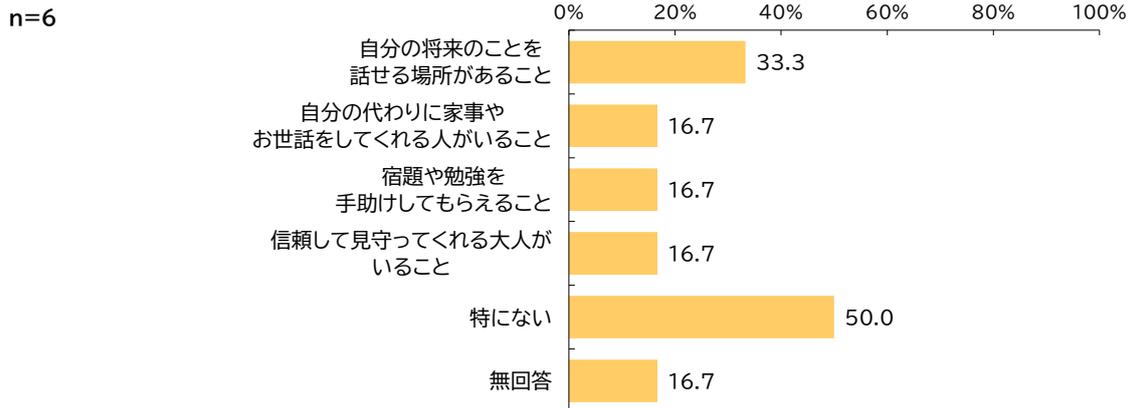
□ Q16. どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。[複数回答]



(17) お世話のことであったら良いサポート

お世話のことであったら良いサポートは、「自分の将来のことを話せる場所があること」が33.3%となっており、「自分の代わりに家事やお世話をしてくれる人がいること」・「宿題や勉強を手助けしてもらえること」・「信頼して見守ってくれる大人がいること」が16.7%となっている。

□ Q17. お世話のことであったらいいと思うサポートは何ですか。[複数回答]

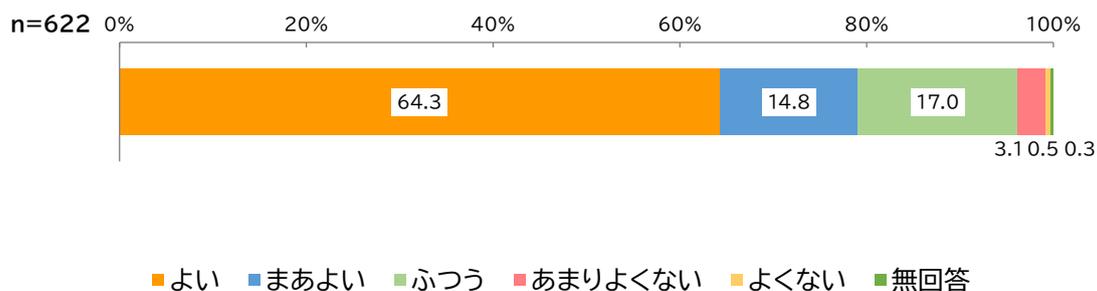


2-4 普段の生活について

(1) 健康状態

健康状態は、「よい」が 64.3%となっており、「ふつう」が 17.0%、「まあよい」が 14.8%となっている。

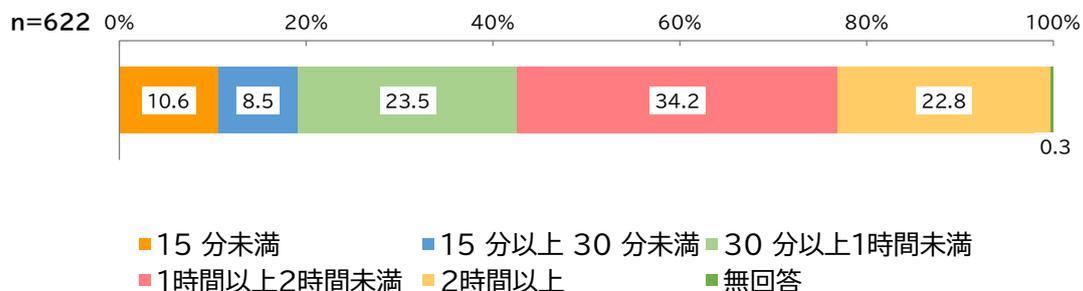
□ Q18. あなたの健康状態について教えてください。[単一回答]



(2) 平日1日あたりに勉強をする時間

平日1日あたりに勉強をする時間は、「1時間以上2時間未満」が 34.2%となっており、「30分以上1時間未満」が 23.5%、「2時間以上」が 22.8%となっている。

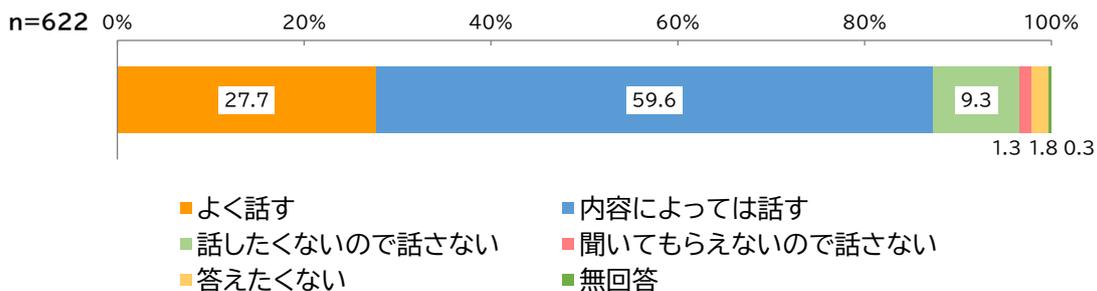
□ Q19. あなたは、学校のある平日は、1日にどれぐらい勉強をしますか。[単一回答]



(3) 学校のことや悩みについて家で会話をするか

学校のことや悩みについて家で会話をするかは、「内容によっては話す」が 59.6%となっており、「よく話す」が 27.7%、「話したくないので話さない」が 9.3%となっている。

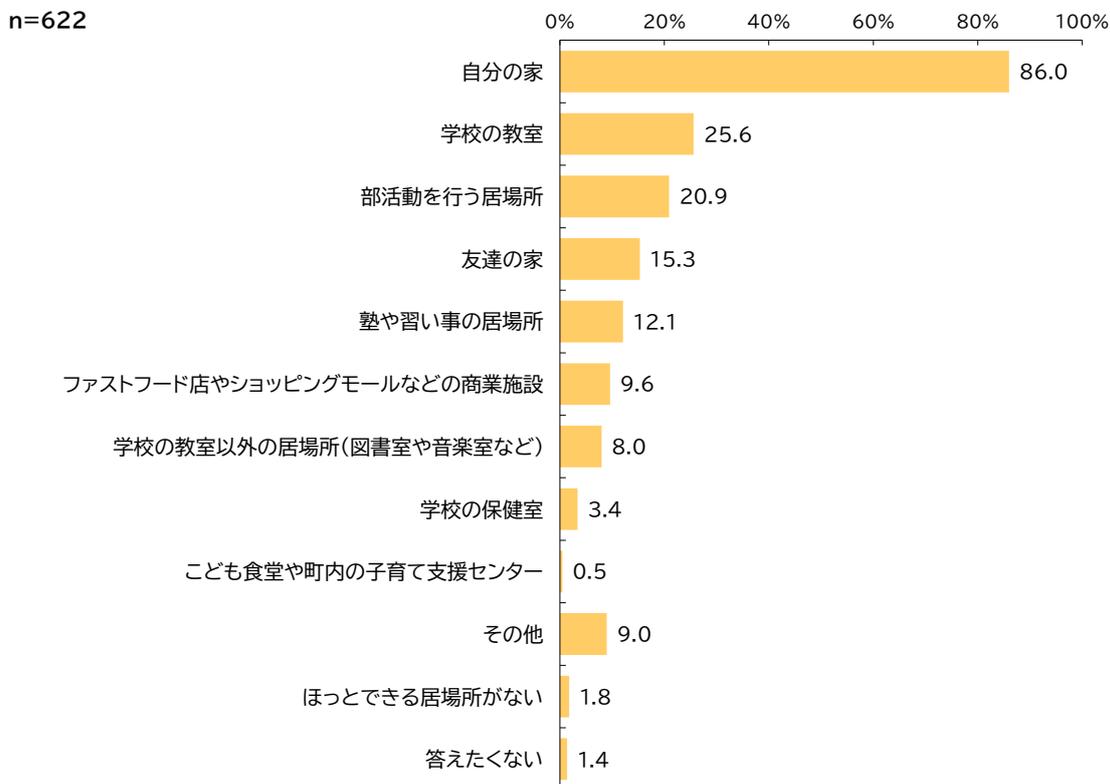
□ Q20. あなたは学校のこと(学校でのできごとや生活など)や悩みについて家で話しますか。[単一回答]



(4) 一番安心できる居場所

一番安心できる居場所は、「自分の家」が 86.0%となっており、「学校の教室」が 25.6%、「部活動を行う居場所」が 20.9%となっている。

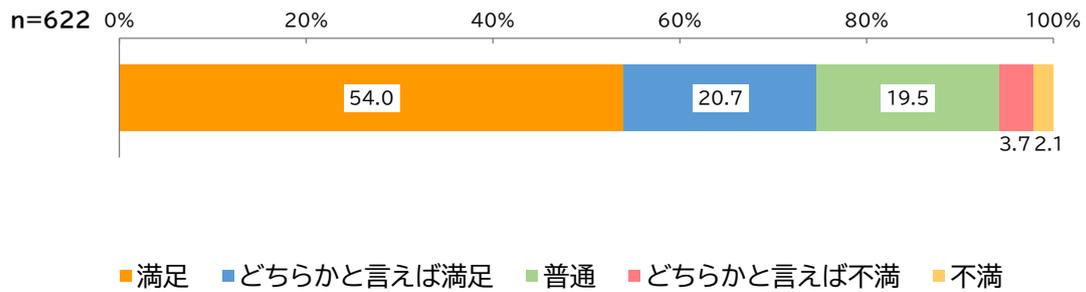
□ Q21. あなたが一番ほっとできる居場所はどこですか。[複数回答]



(5) 生活満足度

生活満足度は、「満足」が54.0%となっており、「どちらかと言えば満足」が20.7%、「普通」が19.5%となっている。

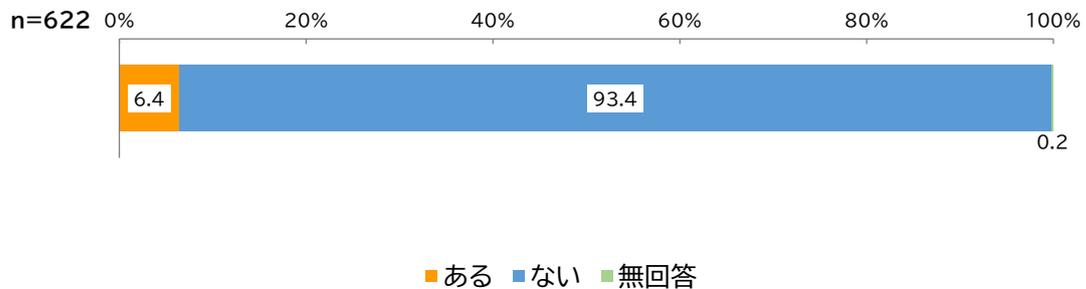
□ Q22. あなたは、今の生活に満足していますか。[単一回答]



(6) 友達から悩みを聞いた経験の有無

友達から悩みを聞いた経験の有無は、「ない」が93.4%となっており、「ある」が6.4%となっている。

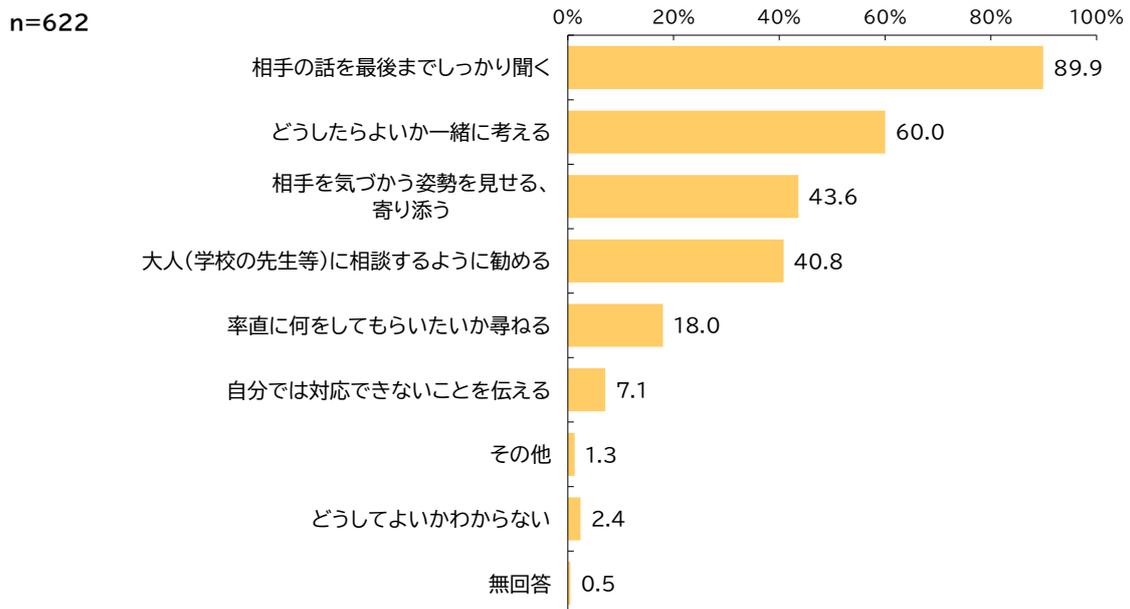
□ Q23-1. あなた自身、周囲の友達などから、お世話についての悩みを聞いたことはありますか。[単一回答]



(7) お世話について相談をされたらどのような対応をするか

お世話について相談をされたらどのような対応をするかは、「相手の話を最後までしっかり聞く」が 89.9%となっており、「どうしたらよいか一緒に考える」が 60.0%、「相手を気づかう姿勢を見せる、寄り添う」が 43.6%となっている。

□ Q23-3. あなたの周りの人がお世話についての悩みをあなたに話をしてきたら、あなたはどのような対応をしたいと思いますか。[複数回答]



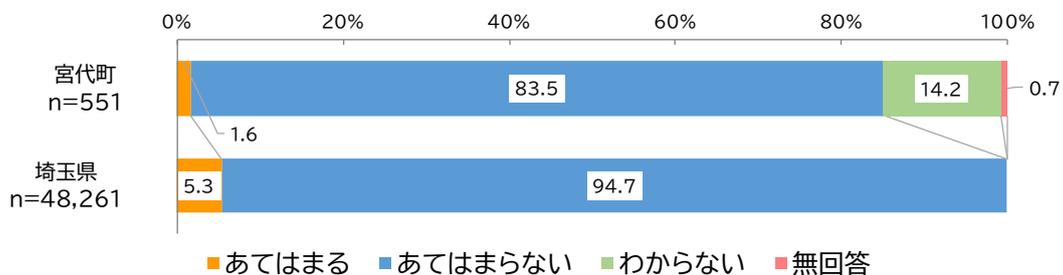
Ⅲ 調査結果の比較

1 国の調査・県の調査との比較

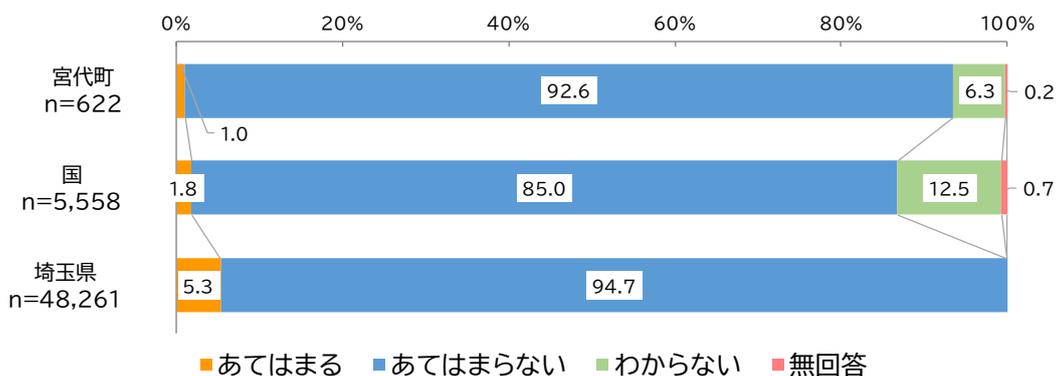
本項目では、本調査結果と国・県で実施した調査結果を比較している。国の調査は、中学2年生・高校2年生を対象におこなった、厚生労働省「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」(令和3年3月)にて公表されている結果をもとに比較をおこなっている。県の調査は、高校2年生を対象におこなった、埼玉県「埼玉県ケアラー支援計画のためのヤングケアラー実態調査結果」(令和2年11月)にて公表されている結果をもとに比較をおこなっている。上記の調査は、本調査と調査対象者の抽出方法や調査対象者、調査の実施時期等が異なるため、その点を留意し、結果を確認する必要がある。

(1) 自身がヤングケアラーにあてはまると思うか

【小学生】



【中学生】



2 ヤングケアラー/非ヤングケアラーの比較

本項目では、Q4.『あなた自身は「ヤングケアラー」のあてはまると思えますか。』の回答結果をもとに、ヤングケアラー/非ヤングケアラーの回答結果を比較している。全体については、Q4 が無回答だったものも含んでいるため、その点を留意し、結果を確認する必要がある。

(1) 性別

【小学生】

性別			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	551	9	538
男	47.2	33.3	47.4
女	50.8	55.6	50.9
その他	0.2	0.0	0.2
答えたくない	1.6	11.1	1.5
無回答	0.2	0.0	0.0

【中学生】

性別			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	622	6	615
男	48.9	16.7	49.1
女	50.0	83.3	49.8
その他	0.2	0.0	0.2
答えたくない	1.0	0.0	1.0

(2) 同居家族

【小学生】

同居家族			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		551	9
お母さん	98.5	100.0	98.7
お父さん	90.4	77.8	90.7
おばあさん	15.8	22.2	15.8
おじいさん	10.7	0.0	11.0
おにいさん・おねえさん	49.4	77.8	48.7
おとうと・いもうと	45.6	55.6	45.5
その他	5.8	0.0	5.9
無回答	0.2	0.0	0.0

【中学生】

同居家族			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		622	6
母親	97.9	100.0	97.9
父親	89.9	50.0	90.2
祖母	15.4	0.0	15.6
祖父	10.0	0.0	10.1
兄・姉	46.8	33.3	46.8
弟・妹	51.3	33.3	51.5
その他	7.9	0.0	8.0
無回答	0.2	0.0	0.2

(3) 学校の欠席頻度

【小学生】

学校の欠席頻度			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	551	9	538
ほとんど欠席しない	70.8	77.8	70.6
たまに欠席する	26.0	22.2	26.2
よく欠席する	2.9	0.0	3.0
無回答	0.4	0.0	0.2

【中学生】

学校の欠席頻度			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	622	6	615
ほとんど欠席しない	82.6	83.3	82.6
たまに欠席する	14.3	16.7	14.3
よく欠席する	3.1	0.0	3.1

(4) 学校の遅刻・早退頻度

【小学生】

学校の遅刻・早退頻度			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	551	9	538
ほとんどしない	79.1	33.3	79.9
たまにする	18.9	66.7	18.2
よくする	0.9	0.0	0.9
無回答	1.1	0.0	0.9

【中学生】

学校の遅刻・早退頻度			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	622	6	615
ほとんどしない	88.1	83.3	88.1
たまにする	9.3	16.7	9.3
よくする	2.1	0.0	2.1
無回答	0.5	0.0	0.5

(5) 健康状態

【小学生】

健康状態			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		551	9
よい	67.5	66.7	67.5
まあよい	13.8	0.0	14.1
ふつう	16.0	33.3	15.8
あまりよくない	2.4	0.0	2.4
よくない	0.0	0.0	0.0
無回答	0.4	0.0	0.2

【中学生】

健康状態			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		622	6
よい	64.3	66.7	64.4
まあよい	14.8	16.7	14.8
ふつう	17.0	16.7	16.9
あまりよくない	3.1	0.0	3.1
よくない	0.5	0.0	0.5
無回答	0.3	0.0	0.3

(6) 平日1日あたりに勉強をする時間

【小学生】

平日1日あたりに勉強をする時間			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	551	9	538
15分未満	9.1	22.2	8.9
15分以上30分未満	20.3	11.1	20.6
30分以上1時間未満	35.4	22.2	35.9
1時間以上2時間未満	20.3	22.2	20.3
2時間以上	14.3	22.2	13.8
無回答	0.5	0.0	0.6

【中学生】

平日1日あたりに勉強をする時間			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	622	6	615
15分未満	10.6	0.0	10.7
15分以上30分未満	8.5	0.0	8.6
30分以上1時間未満	23.5	33.3	23.4
1時間以上2時間未満	34.2	50.0	34.0
2時間以上	22.8	16.7	22.9
無回答	0.3	0.0	0.3

(7) 学校のことや悩みについて家で会話をするか

【小学生】

学校のことや悩みについて家で会話をするか			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	551	9	538
よく話す	27.0	22.2	27.1
内容によっては話す	56.8	33.3	57.4
話したくないので話さない	10.9	11.1	11.0
聞いてもらえないので話さない	0.7	0.0	0.7
答えたくない	4.2	22.2	3.5
無回答	0.4	11.1	0.2

【中学生】

学校のことや悩みについて家で会話をするか			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	622	6	615
よく話す	27.7	16.7	27.8
内容によっては話す	59.6	33.3	60.0
話したくないので話さない	9.3	33.3	8.9
聞いてもらえないので話さない	1.3	0.0	1.3
答えたくない	1.8	16.7	1.6
無回答	0.3	0.0	0.3

(8) 一番安心できる居場所

【小学生】

一番安心できる居場所			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	551	9	538
自分の家	89.1	88.9	89.6
友達の家	22.0	11.1	22.3
学校の教室	24.5	22.2	24.5
学校のほけんしつ	10.3	11.1	10.4
学校の教室いがいのいばしょ(図書室や音楽室など)	13.6	11.1	13.8
こどもしよくどうや町内の子育てしえんセンター	1.3	0.0	1.3
じゆくや習い事のいばしょ	13.6	11.1	13.8
ファストフード店やショッピングモールなどの商業しせつ	6.9	11.1	6.9
その他	9.6	0.0	9.7
ほっとできるいばしょがない	2.0	11.1	1.9
答えたくない	1.1	0.0	1.1
無回答	1.1	0.0	0.6

【中学生】

一番安心できる居場所			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	622	6	615
自分の家	86.0	83.3	86.2
友達の家	15.3	0.0	15.4
学校の教室	25.6	16.7	25.7
学校の保健室	3.4	0.0	3.4
学校の教室以外の居場所(図書室や音楽室など)	8.0	0.0	8.1
部活動を行う居場所	20.9	16.7	21.0
こども食堂や町内の子育て支援センター	0.5	0.0	0.5
塾や習い事の居場所	12.1	0.0	12.2
ファストフード店やショッピングモールなどの商業施設	9.6	0.0	9.6
その他	9.0	0.0	9.1
ほっとできる居場所がない	1.8	0.0	1.8
答えたくない	1.4	16.7	1.3

(9) 生活満足度

【小学生】

生活満足度			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		551	9
満足	54.8	33.3	55.4
どちらかと言えば満足	18.1	22.2	18.2
普通	21.2	44.4	20.8
どちらかと言えば不満	4.2	0.0	4.3
不満	1.3	0.0	1.1
無回答	0.4	0.0	0.2

【中学生】

生活満足度			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		622	6
満足	54.0	33.3	54.3
どちらかと言えば満足	20.7	33.3	20.7
普通	19.5	16.7	19.3
どちらかと言えば不満	3.7	0.0	3.7
不満	2.1	16.7	2.0

(10) 友達から悩みを聞いた経験の有無

【小学生】

友達から悩みを聞いた経験の有無			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		551	9
ある	8.5	11.1	8.6
ない	90.0	88.9	90.5
無回答	1.5	0.0	0.9

【中学生】

友達から悩みを聞いた経験の有無			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		622	6
ある	6.4	0.0	6.5
ない	93.4	100.0	93.3
無回答	0.2	0.0	0.2

(11) お世話について相談をされたらどのような対応をするか

【小学生】

お世話について相談をされたらどのような対応をするか			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	551	9	538
相手の話を最後までしっかり聞く	80.4	77.8	80.7
大人(学校の先生等)に相談するようにすすめる	41.4	22.2	42.0
そっちょくに何をしてもらいたいかたずねる	15.1	0.0	15.4
どうしたらよいか一緒に考える	57.4	22.2	58.0
相手を気づかうしせいを見せる、寄りそう	26.0	11.1	26.2
自分ではたいおうできないことを伝える	7.6	22.2	7.4
その他	1.6	0.0	1.7
どうしてよいかわからない	4.9	22.2	4.6
無回答	1.8	0.0	1.5

【中学生】

お世話について相談をされたらどのような対応をするか			
項目	全体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
	622	6	615
相手の話を最後までしっかり聞く	89.9	83.3	90.1
大人(学校の先生等)に相談するように勧める	40.8	0.0	41.1
率直に何をしてもらいたいか尋ねる	18.0	33.3	17.9
どうしたらよいか一緒に考える	60.0	33.3	60.3
相手を気づかう姿勢を見せる、寄り添う	43.6	16.7	43.9
自分では対応できないことを伝える	7.1	0.0	7.2
その他	1.3	0.0	1.3
どうしてよいかわからない	2.4	0.0	2.4
無回答	0.5	0.0	0.5

IV 資料

自由意見

調査に関する感想、学校や行政に求める支援、悩み、要望などの自由記述は以下の通り。

※原文掲載を基本としつつ、一部編集・抜粋の上掲載。

(1) 小学生

この調査の質問がとても答えやすかったです。自分が大人になって、自分の子供には、ヤングケアラーになってほしく無いと思っています。この調査を通してヤングケアラーが減ること、そして沢山の人が自由に幸せに過ごせるように私も人の役に立てるようなことをしていきたいと思いました。

ヤングケアラーについてよく分かりました。不安なことや困っていることを抱えているけれど、周りの友達や先生に相談できないこともあると思うのでこのようにアンケートで実態を調べて困っていることを書けるのはとても良いと思いました。

私は、ヤングケアラーではないので、ヤングケアラーの人のことはあまりわからないけど、この調査で少しでもヤングケアラーの人が相談してその人が少しでも気持ちが楽になったらいいなと思いました。このような感じだったらヤングケアラーの人が正直に答えられると思いました。私も正直に答えました。

他の人の世話という大変なことを頑張ってやりながら「言えない」ということもあるということがわかりました。

このアンケートにのっていたヤングケアラーのイメージ画像を通してヤングケアラーの大変さを理解することができました。

この世の中にはヤングケアラーの人達などのお世話をしたり、自分が障がいを持ってしまつて色がなくなったり、見えにくくなったり、味覚がなくなったり、聴覚がなくなって困っている人もいるんだなと思いました。

ヤングケアラーについてあまり知らなかったけど、このことで少し知ることができました。身の回りにはあまりいないけど、そういう人がいるんだなと思いました。もし友達がこのことで困っていたらしっかり話を聞いてあげて寄り添ってあげたいと思いました。

こういうアンケートをするってことは、ヤングケアラーの子もいると考えると可哀想だし大変そうだなと思いました。

こんなに大変な事を毎日している子がいることにびっくりしました。

家族で障がいがある人などの世話など色々なことを毎日しているヤングケアラーの人たちはとても大変でつかれるんだなと思いました。もし自分がヤングケアラーだったとしたら家族の世話などをどうしたらできるかなど考えてからしないと難しいんじゃないかなと思いました。

もしこのようなことで困っている人がいたら、今の自分にできる範囲内で手助けをしたいと思いました。

私は、ヤングケアラーのアンケートを受けて、もし身近な人がヤングケアラーだったら力になり、助けることができれば良いなと思いました。

私は、もし自分や友達にお世話に困っている人がいたら、すぐに大人に知らせたり、相談することが良いと改めて考えることができました。

もし友達などから困っていることや悩み事があつたらちゃんと話を聞いて対応する落ち着いた行動をしたいです。

私は、このちょうさをやって困っている人がいたら自分自身が悩むのではなく自分から困っている友達に話を最後までしっかりと聞いて、自分が力になれば！と思いながら相談のつてあげるということをこのちょうさをやりながら思いました。

(2) 中学生

<p>いつか、私もヤングケアラーになるのかもしれないと考えると、きっと大変で自分に余裕がなくなるんだと思いました。もし、友達が言ってこないだけでヤングケアラーなら、親身になって話を聞いたり気づかえる人間になりたいです。</p>
<p>このようなヤングケアラーで困っている人たちを一人でも少なくできるよう、自分たちにできることをしていきたいです。なので、ヤングケアラーではない人がどのようなことをしたらいいか教えてほしいです。</p>
<p>この学校にヤングケアラーに当てはまる生徒がいるのなら支援して頂きたい。</p>
<p>この調査をして、ヤングケアラーをよく聞くけれど全然考えたことが無かったので、よくヤングケアラーについて考えることが出来た</p>
<p>もっとヤングケアラーのことを教えたりしたほうが良いと思う。</p>
<p>もっと悩んでいる人が話したり、相談しやすい環境づくりなど、今回のようなアンケートなどの機会がないと、うまく話すことも厳しいと思う</p>
<p>ヤングケアラーというのを初めて知りました。世の中にはたくさん苦労している同じ年の人がいると分かったので、もし相談などをしてきたら寄り添ってあげようと思いました。</p>
<p>ヤングケアラーとひとくくりにしても、様々な種類があるとわかりました。周りをもっと気にかけて見ていきたいです。</p>
<p>ヤングケアラーについて、もし自分が世話をしなくては行けなかったら、どういうふうに世話をするのかを考えて、もっとヤングケアラーについて知ってきたいです。</p>
<p>ヤングケアラーのイメージは、家族や幼い兄弟の世話をしているイメージだったので、日本語が第一言語ではない家族の通訳をしている人もいるなど、知らないこともあったので、知れてよかったです。</p>
<p>ヤングケアラーのことをあまり知らなかったのですが、このことを機会にもっと知っておきたいなと思いました。</p>
<p>ヤングケアラーの子供を見つけたとして、どうやってその子を苦労しないようにしてあげるのか、知りたい。</p>
<p>ヤングケアラーの人の苦労をこの調査で知り、僕の友達がヤングケアラーでも寄り添う姿勢を持って接することが大切だなと感じました。</p>
<p>ヤングケアラーは、障がいのある人や家事など家族のためにできることを考えながら行動したり困っている人を助けてあげたいです。</p>
<p>ヤングケアラーは気付いていないだけで近くにいるかもしれないと思ったので、これからそのような人を見つけたら自分から寄り添えるようにしたいです。</p>
<p>ヤングケアラーは今多く増加していることは聞いたことがありました。ヤングケアラーの子がもし同じクラスにいたら相談に乗れるような人になりたいです。</p>
<p>今まであまり興味のなかった、「ヤングケアラー」について興味を持たせよう。それにいつか自分もそうなるのかもな、とも思ったし友達がもしそうだったらどうすれば一番良い結果になるか考えることができた。また、ヤングケアラーに対する保証などがあることは知っているが、本当にそれだけの支援で足りるのか真剣に考える切っ掛けになった。</p>
<p>私はヤングケアラーではないのでわからないけど、実際にヤングケアラーだったら大変そうだなと思いました。</p>

自分と同じくらいの年齢の人が、介護などを行っていることがすごいと思いました。

自分はヤングケアラーではないけれど、もし、近くにヤングケアラーの人がいたときには、手伝えるところは手伝ったり自分にできることができるようにしたいです。

大人や周りの人に相談ができない人もいると思うので、このような話さなくても良いアンケートがあると答えやすいと思いました。

同じ年の人でも、学校に通いながら家事を全部したり、お母さんのように小さい子の面倒を見てる人がいると知って、力になりたいと思った

普段周りに言えないことを相談できていいとおもいました

調査画面

ヤングケアラー実態調査（小学生調査）

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。
JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

推奨ブラウザ

【Windows】
Chrome 最新版
Firefox 最新版
Microsoft Edge 最新版
【MacOS】
Chrome 最新版
Firefox 最新版
Safari 最新版
【Android】
標準ブラウザ（Chrome） 最新版
【iOS】
標準ブラウザ（Safari） 最新版
Chrome 最新版

次へ

----- <改ページ> -----

Q1 あなたのせいべつを教えてください。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 男
- 2 女
- 3 その他
- 4 答えたくない

----- <改ページ> -----

Q2 あなたがいつしょに住んでいるのはだれですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 お母さん

- 2 お父さん
- 3 おばあさん
- 4 おじいさん
- 5 おにいさん・おねえさん⇒ 人 <must>
- 6 おとうと・いもうと⇒ 人 <must>
- 7 その他 <must>

-----<改ページ>-----

Q3-1 あなたは学校を欠席したりすることがありますか。(あてはまるものを1つ選んでください)

- 1 ほとんど欠席しない
- 2 たまに欠席する
- 3 よく欠席する

-----<改ページ>-----

Q3-2 あなたは学校をちこくやそつたいをすることがありますか。(あてはまるものを1つ選んでください)

- 1 ほとんどしない
- 2 たまにする
- 3 よくする

-----<改ページ>-----

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人がになうようなケアせきになを引き受け、家事や家族の世話、かいご、感しょう面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・そうじ・せんたくなどの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通やくをしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題をかかえる家族に対応している



がん・なん病・精神しっかんなどまんせい的な病気の家族のかん病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレのかい助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

出典 一般社団法人日本ケアラー連盟

Q4 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 あてはまる
- 2 あてはまらない
- 3 わからない

----- <改ページ> -----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q5-1 お世話を必要としている人のじょうきょうを教えてください。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 こうれい（65さい以上）
- 2 おさない子
- 3 かいご（かいごが必要なじょうたい）
- 4 にんちしょう
- 5 身体しょうがい
- 6 知的しょうがい

- 7 こころの病気（うつ病など）※うたがいふくむ
- 8 いぞんしょう（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題をかかえている）※うたがいふくむ
- 9 こころの病気、いぞんしょう以外の病気
- 10 日本語が苦手
- 11 その他 <must>

----- <改ページ> -----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q5-2 お世話を必要としている人について教えてください。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 お母さん
- 2 お父さん
- 3 おばあさん
- 4 おじいさん
- 5 おにいさん・おねえさん
- 6 おとうと・いもうと
- 7 その他 <must>

----- <改ページ> -----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q6 あなたが行っているお世話のないようを教えてください。（あてはまるものをすべて選んでください）

※お世話を必要としている人が何人かいる場合も、それぞれの人ごとではなくまとめてお答えください。

- 1 家事（食事の準備やそうじ、せんたく）
- 2 自分のきょうだいのお世話や保育所等への送りむかえなど
- 3 身体的なかいご（入浴やトイレのお世話など）
- 4 外出の付きそい（買い物、散歩にいっしょに行くなど）
- 5 通院の付きそい（病院へいっしょに行くなど）

- 6 話を聞く、話し相手になるなど
- 7 見守り
- 8 つうやく（日本語や手話）
- 9 お金の管理
- 10 薬の管理
- 11 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q7 あなたはどのくらいお世話をしていますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 ほほ毎日
- 2 週に3～5日
- 3 週に1～2日
- 4 1か月に数日
- 5 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q8-1 あなたは学校のある平日にお世話を何時間していますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 1時間未満
- 2 1時間以上2時間未満
- 3 2時間以上4時間未満
- 4 4時間以上6時間未満
- 5 6時間以上8時間未満
- 6 8時間以上

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q8-2 あなたは学校がおやすみの日にお世話を何時間していますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 1時間未満
- 2 1時間以上2時間未満
- 3 2時間以上4時間未満
- 4 4時間以上6時間未満
- 5 6時間以上8時間未満
- 6 8時間以上

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q9 あなたがお世話をするようになったのは、いつごろからですか。（あてはまるものを1つ選んでください）

※はっきりとわからない場合は、だいたいのねんれいでかまいません

- 1 小学校入学前（～6才ごろ）から
- 2 小学校1年生（7才ごろ）から
- 3 小学校2年生（8才ごろ）から
- 4 小学校3年生（9才ごろ）から
- 5 小学校4年生（10才ごろ）から
- 6 小学校5年生（11才ごろ）から
- 7 小学校6年生（12才ごろ）から

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q10 あなたがお世話をする理由は何ですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 親の病気やしょうがい、心の病気、入院のため

- 2 親が仕事でいそがしいため
- 3 ひとり親家庭であるため
- 4 自分よりも小さいきょうだいがいるため
- 5 おじいさんやおばあさんが病気であったり、年をとっているため
- 6 きょうだいにしょうがいがあるため
- 7 親が家事をしないため
- 8 親が日本語での会話がむずかしいため
- 9 ヘルパー（家族に代わってお世話をしてくれる人）などを利用していないため
- 10 他にお世話できる人がいないため
- 11 お世話をしたいと自分で思っているため
- 12 その他 <must>

----- <改ページ> -----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q11 お世話をいっしょにしている人はだれですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 お母さん
- 2 お父さん
- 3 おばあさん
- 4 おじいさん
- 5 おにいさん・おねえさん
- 6 おとうと・いもうと
- 7 しんせき
- 8 ふくしサービスの人（ヘルパーなど）
- 9 近所の人
- 10 その他 <must>
- 11 自分ひとりだけ <ex>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q12 お世話をしている結果、自分の生活にどのようなえいきょうが出ていると思いますか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 学校を休むことが多くなっている
- 2 学校へのちこくが多くなっている
- 3 クラブ活動ができない
- 4 勉強する時間がない
- 5 じゅぎょうに集中できない
- 6 せいせきが落ちた
- 7 友達と遊べない
- 8 まわりの人と話が合わない
- 9 お世話について話せる人がいなくて、自分だけだと感じる
- 10 ストレスを感じている
- 11 イライラしてしまう
- 12 すいみん不足
- 13 体がだるい
- 14 自分の自由時間がない
- 15 ご飯をしっかり食べられない
- 16 進路について考えるよゆうがない
- 17 受験のじゅんびができていない
- 18 その他 <must>
- 19 特にえいきょうはない <ex>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q13 お世話のなやみや不満を話せる人はいますか。(あてはまるものを1つ選んでください)

- 1 いる
- 2 いない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q13で『1.いる』 いずれかを選択した方のみ

Q14-1 その人はだれですか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 お母さん
- 2 お父さん
- 3 おばあさん
- 4 おじいさん
- 5 おにいさん・おねえさん
- 6 おとうと・いもうと
- 7 しんせき
- 8 友達
- 9 たんにんの先生
- 10 ほけんしつの先生
- 11 学校の相談員
- 12 ふくしサービスの人(ヘルパー、ケアマネージャー)
- 13 お医者さんや、かんごしさん、病院の人
- 14 近所の人
- 15 SNS上での知り合い
- 16 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q13で『1.いる』 いずれかを選択した方のみ

Q14-2 実際にだれに相談しましたか。(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 お母さん
- 2 お父さん
- 3 おばあさん
- 4 おじいさん
- 5 おにいさん・おねえさん
- 6 おとうと・いもうと
- 7 しんせき
- 8 友達
- 9 たんにんの先生
- 10 ほけんしつの先生
- 11 学校の相談員
- 12 ふくしサービスの人(ヘルパー、ケアマネージャー)
- 13 お医者さんや、かんごしさん、病院の人
- 14 近所の人
- 15 SNS上での知り合い
- 16 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q13で『2.いない』 いずれかを選択した方のみ

Q15 相談していない理由を教えてください。(あてはまるものをすべて選んでください)

- 1 相談するほどのなやみではないから
- 2 家族以外の人に相談するようななやみではないから
- 3 だれに相談するのがよいかわからないから
- 4 相談できる人がいないから
- 5 家族のことを話したくないから

- 6 家族のことを知られたくないから
- 7 家族に対してへんげんを持たれたくないから
- 8 相談しても何も変わらないから
- 9 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q16 どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 直接会って
- 2 電話
- 3 SNS
- 4 電子メール
- 5 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q17 お世話のことであったらいいと思うサポートは何ですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 自分の代わりに家事やお世話をしてくれる人がいること
- 2 家族の病気が悪くなった時など、こまった時に話せる人や場所
- 3 家族のお世話をしている、ほかのヤングケアラーと話し合えること
- 4 宿題や勉強を手助けしてもらえること
- 5 自分がお世話をしている人の病気やしょうがいについて、わかりやすく説明してもらえること
- 6 ヘルパー（家族に代わってお世話をしてくれる人）などのじょうほうを教えてもらえること
- 7 ふくしサービスの人に来て話をするができること
- 8 しんらいして見守ってくれる大人がいること
- 9 学校の先生や友達がヤングケアラーについて知り、よくりかいでできる時間や場所があること

- 10 自分のしょうらいのことを話せる場所があること
- 11 自分の自由時間がふえるような手助け
- 12 家庭へのお金の面での手助け
- 13 その他 <must>
- 14 わからない <ex>
- 15 特にない <ex>

-----<改ページ>-----

Q18 あなたの健康じょうたいについて教えてください。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 よい
- 2 まあよい
- 3 ふつう
- 4 あまりよくない
- 5 よくない

-----<改ページ>-----

Q19 あなたは学校のある平日に、1日にどれぐらい勉強をしますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 15分未満
- 2 15分以上30分未満
- 3 30分以上1時間未満
- 4 1時間以上2時間未満
- 5 2時間以上

-----<改ページ>-----

Q20 あなたは学校のこと（学校でのできごとや生活など）やなやみについて家で話しますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 よく話す
- 2 内容によっては話す
- 3 話したくないので話さない
- 4 聞いてもらえないので話さない
- 5 答えたくない

-----<改ページ>-----

Q21 あなたが一番ほっとできるいばしょはどこですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 自分の家
- 2 友達の家
- 3 学校の教室
- 4 学校のほけんしつ
- 5 学校の教室いがいのいばしょ（図書室や音楽室など）
- 6 こどもしよくどうや町内の子育てしえんセンター
- 7 じゆくや習い事のいばしょ
- 8 ファストフード店やショッピングモールなどの商業しせつ
- 9 その他 <must>
- 10 ほっとできるいばしょがない <ex>
- 11 答えたくない <ex>

-----<改ページ>-----

Q22 あなたは、今の生活に満足していますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 満足
- 2 どちらかと言えば満足

3 普通

4 どちらかと言えば不満

5 不満

-----<改ページ>-----

Q23-1 あなたは、友達などから、お世話についてのなやみを聞いたことはありますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

1 ある

2 ない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q23-1で『1.ある』 いずれかを選択した方のみ

Q23-2 あなたはどのような対応をしましたか。

1

-----<改ページ>-----

Q23-3 あなたの周りの人がお世話についてのなやみをあなたに話をしてきたら、あなたはどのような対応をしたいと思いますか。（あてはまるものをすべて選んでください）

1 相手の話を最後までしっかり聞く

2 大人（学校の先生等）に相談するようにすすめる

3 そっちょくに何をしてもらいたいかわずねる

4 どうしたらよいか一緒に考える

5 相手を気づかうしせいを見せる、寄りそう

6 自分ではたいおうできないことを伝える

7 その他 <must>

-----<改ページ>-----

Q24 このちょうさに関する感想、こまっていることや心配なことなど、なんでも書いていただければと思います。

1

-----<改ページ>-----

Q25 ヤングケアラーについて、なやんでいて、「今すぐ相談したい。」「何かしてほしい。」と感じている人は、こちらにお名前を書いてください。

お名前を書いた場合、宮代町と学校でちょうさの内容を確認して、相談やしえんを行うため、お話を聞かせてもらうことがあります。個人じょうほうは、守られますので、安心してください。

1 氏名

-----<改ページ>-----

ご協力ありがとうございました。
これでアンケートは終了です。このページを閉じてください。
ご回答ありがとうございました。

ヤングケアラー実態調査（中学生調査）

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。
JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

推奨ブラウザ

【Windows】
Chrome 最新版
Firefox 最新版
Microsoft Edge 最新版
【MacOS】
Chrome 最新版
Firefox 最新版
Safari 最新版
【Android】
標準ブラウザ（Chrome） 最新版
【iOS】
標準ブラウザ（Safari） 最新版
Chrome 最新版

次へ

-----<改ページ>-----

Q1 あなたの性別を教えてください。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 男
- 2 女
- 3 その他
- 4 答えたくない

-----<改ページ>-----

Q2 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 母親

■ 2 父親

■ 3 祖母

■ 4 祖父

■ 5 兄・姉⇒ 人 <must> <n>

■ 6 弟・妹⇒ 人 <must> <n>

■ 7 その他 <must>

-----<改ページ>-----

Q3-1 あなたは学校を欠席することがありますか。(あてはまるものを1つ選んでください)

● 1 ほとんど欠席しない

● 2 たまに欠席する

● 3 よく欠席する

-----<改ページ>-----

Q3-2 あなたは学校を遅刻や早退をすることがありますか。(あてはまるものを1つ選んでください)

● 1 ほとんどしない

● 2 たまにする

● 3 よくする

-----<改ページ>-----

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

出典 一般社団法人日本ケアラー連盟

Q4 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 あてはまる
- 2 あてはまらない
- 3 わからない

----- <改ページ> -----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q5-1 お世話を必要としている方の状況を教えてください。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 高齢（65歳以上）
- 2 幼い子
- 3 要介護（介護が必要な状態）
- 4 認知症
- 5 身体障害
- 6 知的障害

- 7 精神疾患（疑い含む）
- 8 依存症（アルコール依存症、ギャンブル依存症など）（疑い含む）
- 9 精神疾患、依存症以外の病気
- 10 日本語が苦手
- 11 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q5-2 お世話を必要としている人について教えてください。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 母親
- 2 父親
- 3 祖母
- 4 祖父
- 5 兄・姉
- 6 弟・妹
- 7 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q6 あなたが行っているお世話の内容を教えてください。（あてはまるものをすべて選んでください）

※お世話を必要としている方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく一括でお答えください。

- 1 家事（食事の準備や掃除、洗濯）
- 2 自分のきょうだいの世話や保育所等への送迎など
- 3 身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）
- 4 外出の付き添い（買い物、散歩など）
- 5 通院の付き添い

6 感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）

7 見守り

8 通訳（日本語や手話など）

9 金銭管理

10 薬の管理

11 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q7 あなたがお世話をしている頻度を教えてください。（あてはまるものを1つ選んでください）

1 ほぼ毎日

2 週に3～5日

3 週に1～2日

4 1か月に数日

5 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q8-1 あなたが学校のある平日にお世話をしている時間は1日何時間くらいですか。（あてはまるものを1つ選んでください）

1 1時間未満

2 1時間以上2時間未満

3 2時間以上4時間未満

4 4時間以上6時間未満

5 6時間以上8時間未満

6 8時間以上

----- <改ページ> -----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q8-2 あなたが休日にお世話をしている時間は1日何時間くらいですか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 1時間未満
- 2 1時間以上2時間未満
- 3 2時間以上4時間未満
- 4 4時間以上6時間未満
- 5 6時間以上8時間未満
- 6 8時間以上

----- <改ページ> -----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q9 あなたがお世話をするようになったのは、いつ頃からですか。（あてはまるものを1つ選んでください）

※はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません

- 1 小学校入学前（～6才頃）から
- 2 小学校1年生（7才頃）から
- 3 小学校2年生（8才頃）から
- 4 小学校3年生（9才頃）から
- 5 小学校4年生（10才頃）から
- 6 小学校5年生（11才頃）から
- 7 小学校6年生（12才頃）から
- 8 中学校1年生（13才頃）から
- 9 中学校2年生（14才頃）から
- 10 中学校3年生（15才頃）から

----- <改ページ> -----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q10 あなたがお世話をする理由は何ですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 親の病気や障害、精神疾患、入院のため
- 2 親が仕事で、忙しいため
- 3 ひとり親家庭であるため
- 4 年下のきょうだいがいるため
- 5 祖父母の病気や加齢、入院のため
- 6 きょうだいに障がいがあるため
- 7 親が家事をしない状況のため
- 8 親にとって日本語が第一言語でないため
- 9 福祉サービスを利用していないため
- 10 他にお世話をする人がいなかったため
- 11 お世話をしたいと自分で思ったため
- 12 その他 <must>

----- <改ページ> -----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q11 お世話を一緒にしている人は誰ですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 母親
- 2 父親
- 3 祖母
- 4 祖父
- 5 兄・姉
- 6 弟・妹
- 7 親戚
- 8 福祉サービスの人（ヘルパーなど）

9 近所の人

10 その他 <must>

11 自分ひとりだけ <ex>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q12 お世話をしている結果、自分の生活にどのような影響が出ていると思いますか。（あてはまるものをすべて選んでください）

1 学校を休むことが多くなっている

2 学校への遅刻が多くなっている

3 部活ができない

4 勉強する時間がない

5 授業に集中できない

6 成績が落ちた

7 友達と遊べない

8 まわりの人と話が合わない

9 お世話をしているのが自分だけだと感じ、辛い

10 ストレスを感じている

11 イライラしてしまう

12 睡眠不足

13 体がだるい

14 自分の自由時間がない

15 ご飯をしっかり食べられない

16 進路について考える余裕がない

17 受験の準備ができていない

18 その他 <must>

19 特に影響はない <ex>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q13 お世話の悩みや困りごとについて相談に乗ってくれたり話を聞いてくれる人がいますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

1 いる

2 いない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q13で『1.いる』 いずれかを選択した方のみ

Q14-1 その人はどなたですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

1 母親

2 父親

3 祖母

4 祖父

5 兄・姉

6 弟・妹

7 親戚

8 友達

9 担任の先生

10 保健室の先生

11 学校の相談員

12 福祉サービスの人（ヘルパー、ケアマネージャー）

13 医師や、看護師、病院の人

14 近所の人

15 SNS上での知り合い

16 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q13で『1.いる』 いずれかを選択した方のみ

Q14-2 実際にどなたに相談しましたか。（あてはまるものをすべて選んでください）

1 母親

2 父親

3 祖母

4 祖父

5 兄・姉

6 弟・妹

7 親戚

8 友達

9 担任の先生

10 保健室の先生

11 学校の相談員

12 福祉サービスの人（ヘルパー、ケアマネージャー）

13 医師や、看護師、病院の人

14 近所の人

15 SNS上での知り合い

16 その他 <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q13で『2.いない』 いずれかを選択した方のみ

Q15 相談していない理由を教えてください。（あてはまるものをすべて選んでください）

1 誰かに相談するほどの悩みではない

- 2 家族以外の人に相談するような悩みではない
- 3 誰に相談するのがよいかわからない
- 4 相談できる人が身近にいない
- 5 家族のこのため話にくい
- 6 家族のことを知られたくない
- 7 家族に対して偏見を持たれたくない
- 8 相談しても状況が変わると思わない
- 9 その他 <must>

----- <改ページ> -----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q16 どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 直接会って
- 2 電話
- 3 SNS
- 4 電子メール
- 5 その他 <must>

----- <改ページ> -----

【回答者条件】
Q4で『1.あてはまる』 いずれかを選択した方のみ

Q17 お世話のことであったらいいと思うサポートは何ですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 自分の代わりに家事やお世話をしてくれる人がいること
- 2 家族の病気が悪くなった時など、困った時に話せる人や場所
- 3 家族のお世話をしている、他のヤングケアラーと話し合えること
- 4 宿題や勉強を手助けしてもらえること

5 自分がお世話をしている相手の病気や障害について、わかりやすく説明してもらえること

6 ヘルパーなどの情報を教えてもらえること

7 福祉サービスの人に来て話ができること

8 信頼して見守ってくれる大人がいること

9 学校の先生や友達がヤングケアラーについて知り、よく理解できる時間や場所があること

10 自分の将来のことを話せる場所があること

11 自分の自由時間が増えるような手助け

12 家庭への経済的な支援

13 その他 <must>

14 わからない <ex>

15 特にない <ex>

----- <改ページ> -----

Q18 あなたの健康状態について教えてください。（あてはまるものを1つ選んでください）

1 よい

2 まあよい

3 ふつう

4 あまりよくない

5 よくない

----- <改ページ> -----

Q19 あなたは、学校のある平日は、1日にどれぐらい勉強をしますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

1 15分未満

2 15分以上30分未満

3 30分以上1時間未満

4 1時間以上2時間未満

5 2時間以上

-----<改ページ>-----

Q20 あなたは学校のこと（学校のできごとや生活など）や悩みについて家で話しますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

1 よく話す

2 内容によっては話す

3 話したくないので話さない

4 聞いてもらえないので話さない

5 答えたくない

-----<改ページ>-----

Q21 あなたが一番ほっとできる居場所はどこですか。（あてはまるものをすべて選んでください）

1 自分の家

2 友達の家

3 学校の教室

4 学校の保健室

5 学校の教室以外の居場所（図書室や音楽室など）

6 部活動を行う居場所

7 こども食堂や町内の子育て支援センター

8 塾や習い事の居場所

9 ファストフード店やショッピングモールなどの商業施設

10 その他 <must>

11 ほっとできる居場所がない <ex>

12 答えたくない <ex>

-----<改ページ>-----

Q22 あなたは、今の生活に満足していますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 満足
- 2 どちらかと言えば満足
- 3 普通
- 4 どちらかと言えば不満
- 5 不満

-----<改ページ>-----

Q23-1 あなた自身、周囲の友達などから、お世話についての悩みを聞いたことはありますか。（あてはまるものを1つ選んでください）

- 1 ある
- 2 ない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q23-1で『1.ある』 いずれかを選択した方のみ

Q23-2 Q23-1で「ある」と回答した方に伺います。あなたはどのような対応をしましたか。

1

-----<改ページ>-----

Q23-3 あなたの周りの人がお世話についての悩みをあなたに話をしてきたら、あなたはどのような対応をしたいと思いますか。（あてはまるものをすべて選んでください）

- 1 相手の話を最後までしっかり聞く
- 2 大人（学校の先生等）に相談するように勧める
- 3 率直に何をしてもらいたいか尋ねる

■ 4 どうしたらよいか一緒に考える

■ 5 相手を気づかう姿勢を見せる、寄り添う

■ 6 自分では対応できないことを伝える

■ 7 その他 <must>

■ 8 どうしてよいかわからない <ex>

-----<改ページ>-----

Q24 この調査に関する感想をお書きください。学校や行政に求める支援、悩み、要望など、なんでも書いていただければと思います。

1

-----<改ページ>-----

Q25 ヤングケアラーについて、悩んでいて、「今すぐ相談したい。」「何かしてほしい。」と感じている人は、こちらにお名前を書いてください。

※お名前を書いた場合、宮代町と学校で調査の内容を確認して、相談や支援を行うため、お話を聞かせてもらうことがあります。個人情報、守られますので、安心してください。

1 氏名

-----<改ページ>-----

ご協力ありがとうございました。
これでアンケートは終了です。このページを閉じてください。
ご回答ありがとうございました。

